

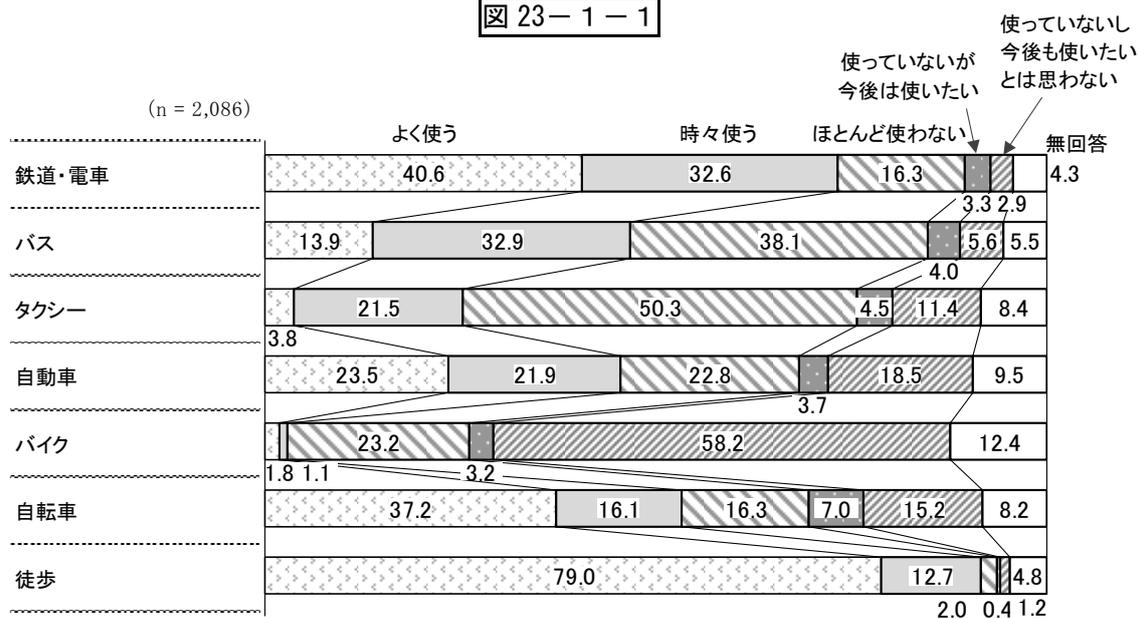
23. 新型コロナウイルス感染症に伴う生活への影響

(1) 各交通手段の利用頻度

◎「よく使う」のは徒歩がほぼ8割

問59 あなたは、現在、区内の各交通手段（移動手段）をどのくらいの頻度で利用していますか。次の（1）から（7）の項目について、あてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

図 23-1-1

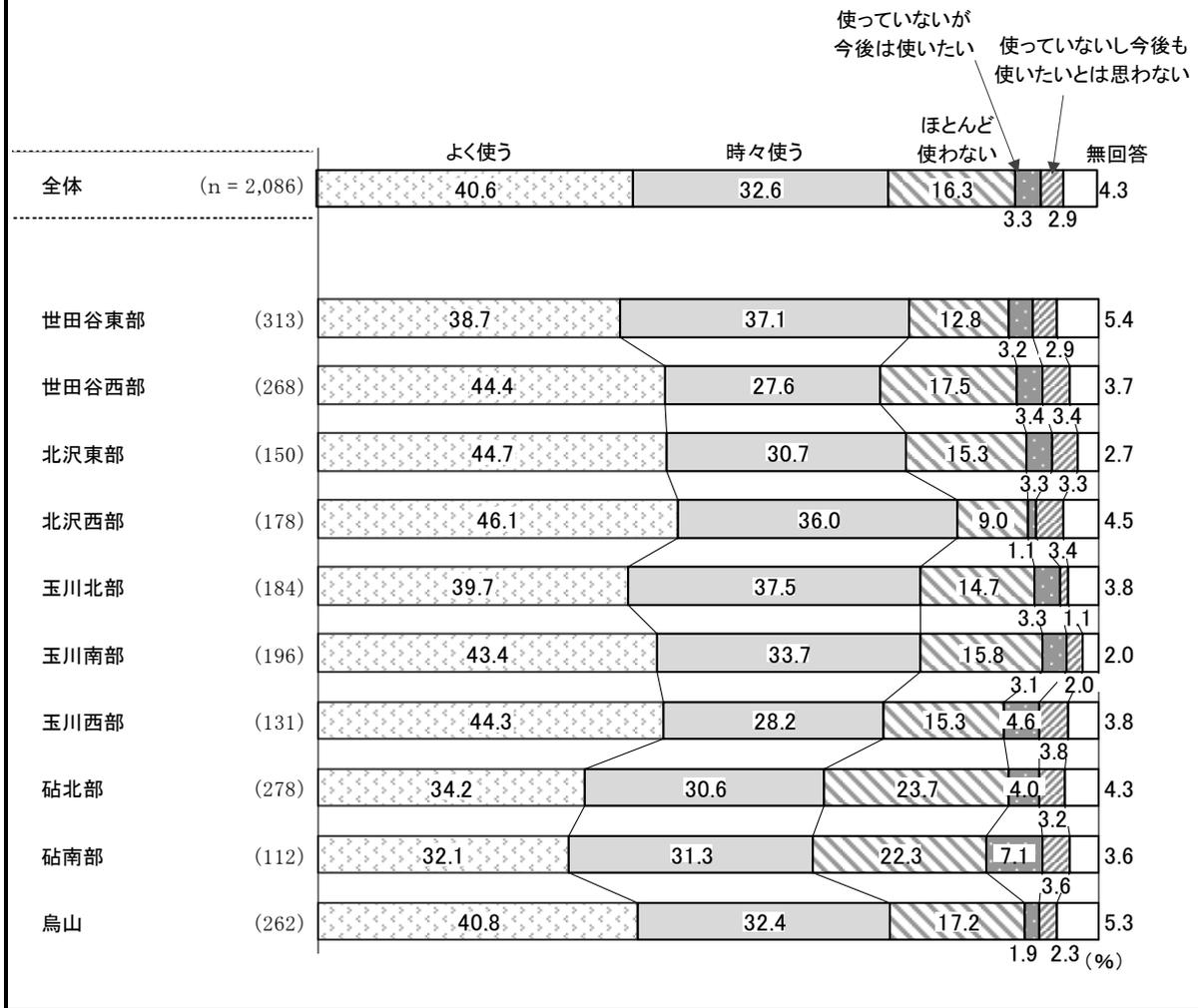


<調査結果>

各交通手段の利用頻度について聞いたところ、「よく使う」は徒歩（79.0%）がほぼ8割と最も高くなっている。また、鉄道・電車（40.6%）がほぼ4割、自転車（37.2%）が4割近くとなっている。（図 23-1-1）

図 23-1-2 各交通手段の利用頻度

鉄道・電車（地域別）

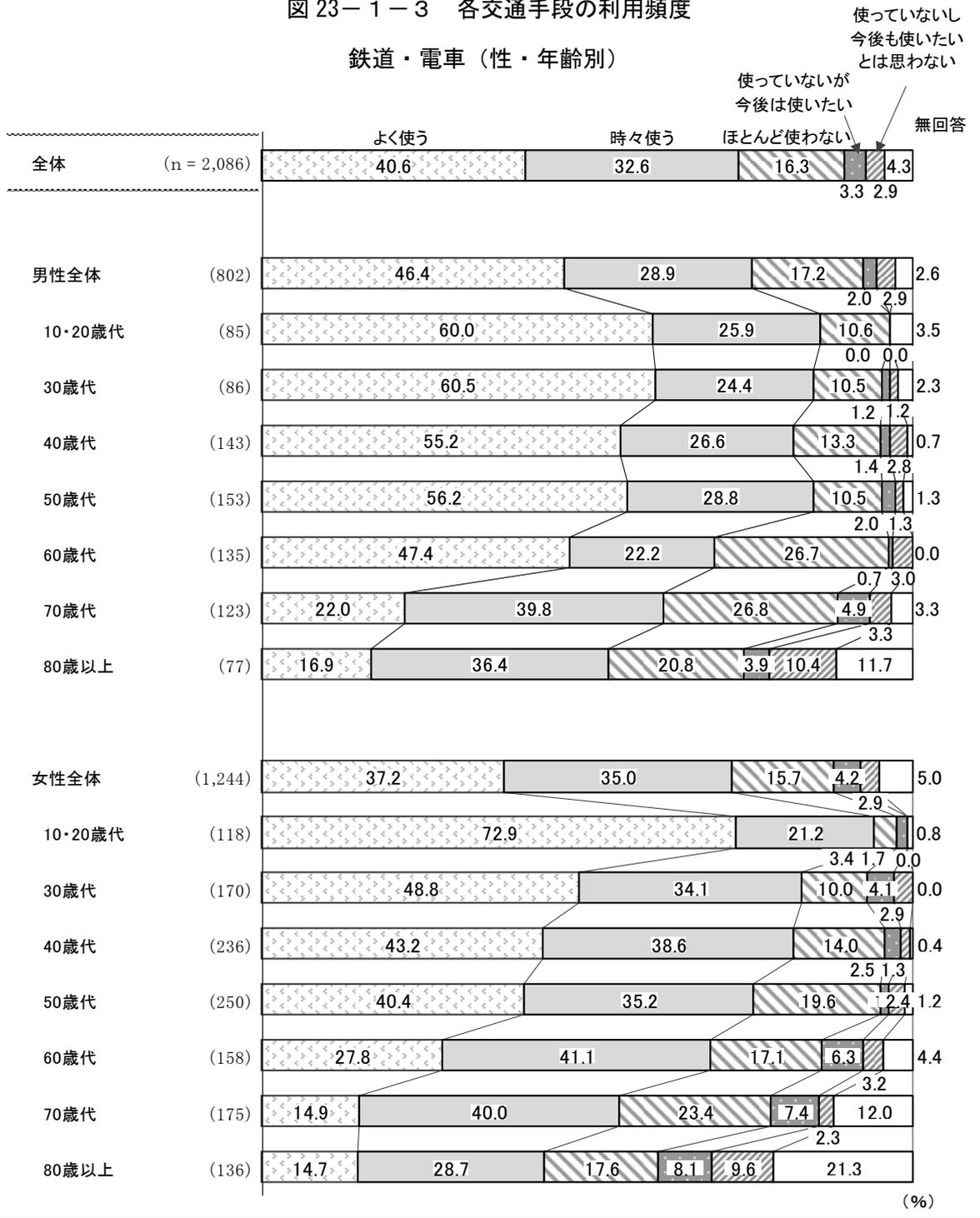


<調査結果>

鉄道・電車の利用頻度を地域別でみると、「よく使う」は世田谷西部、北沢東部、北沢西部、玉川西部で4割半ばとなっている。一方、「ほとんど使わない」は、砧北部、砧南部で2割を超えている。(図 23-1-2)

図 23-1-3 各交通手段の利用頻度

鉄道・電車（性・年齢別）

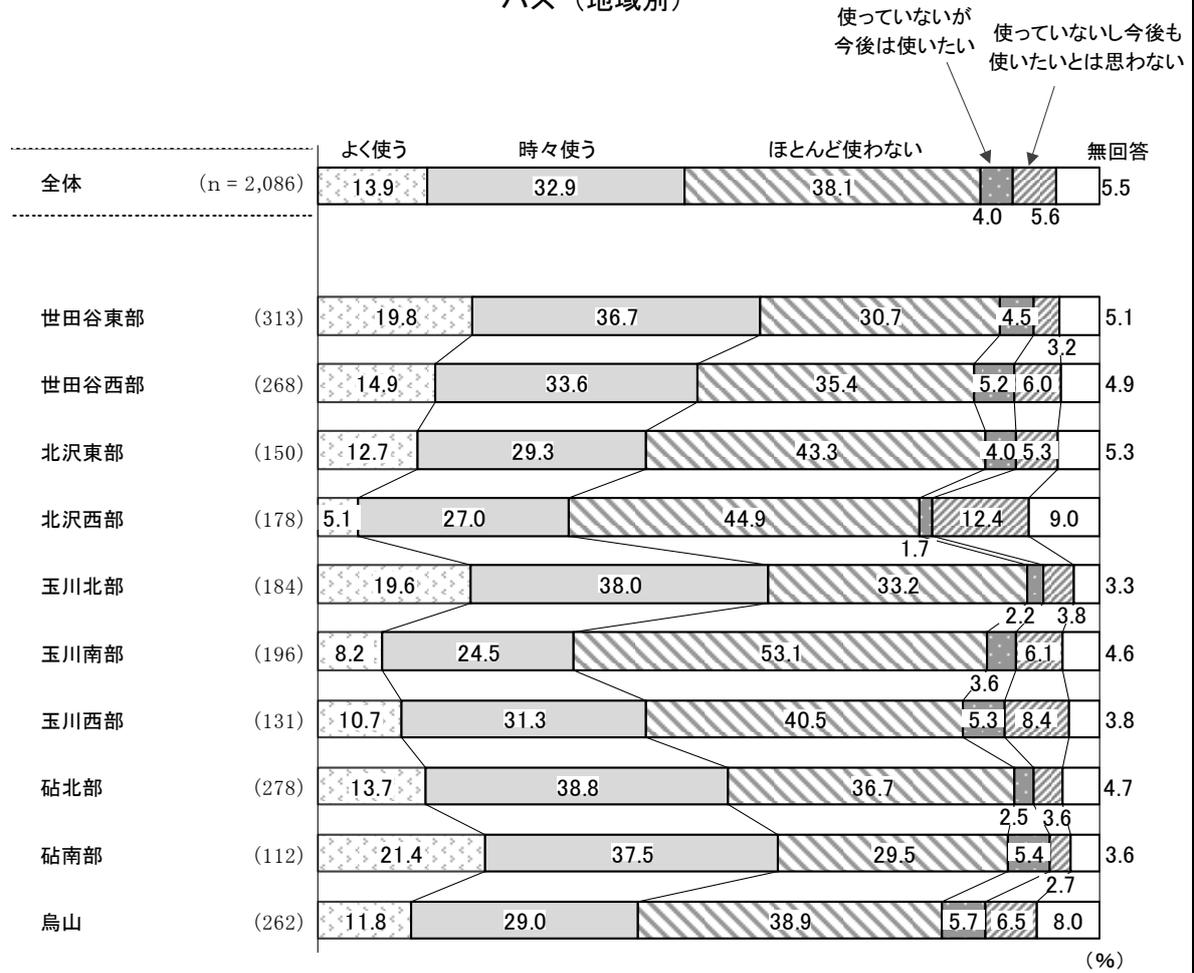


<調査結果>

鉄道・電車の利用頻度を性・年齢別で見ると、「よく使う」は女性の10・20歳代で7割を超え、最も高くなっている。一方、「ほとんど使わない」は、男性の60歳代、70歳代で3割近くとなっている。(図 23-1-3)

図 23-1-4 各交通手段の利用頻度

バス（地域別）

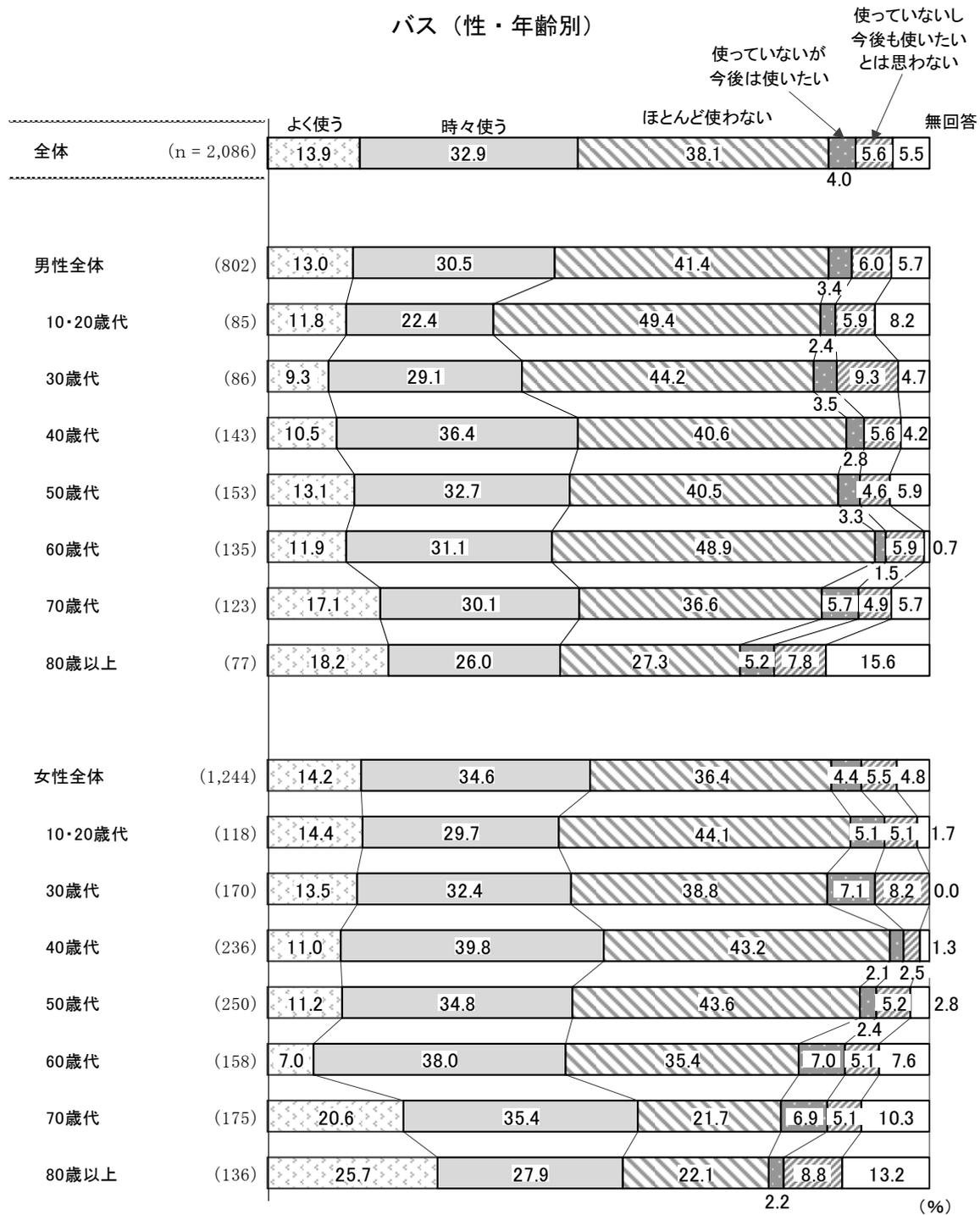


<調査結果>

バスの利用頻度を地域別で見ると、「よく使う」は砧南部で2割を超え、世田谷東部、玉川北部で2割となっている。一方、「ほとんど使わない」は、玉川南部で5割を超えている。
(図 23-1-4)

図 23-1-5 各交通手段の利用頻度

バス（性・年齢別）



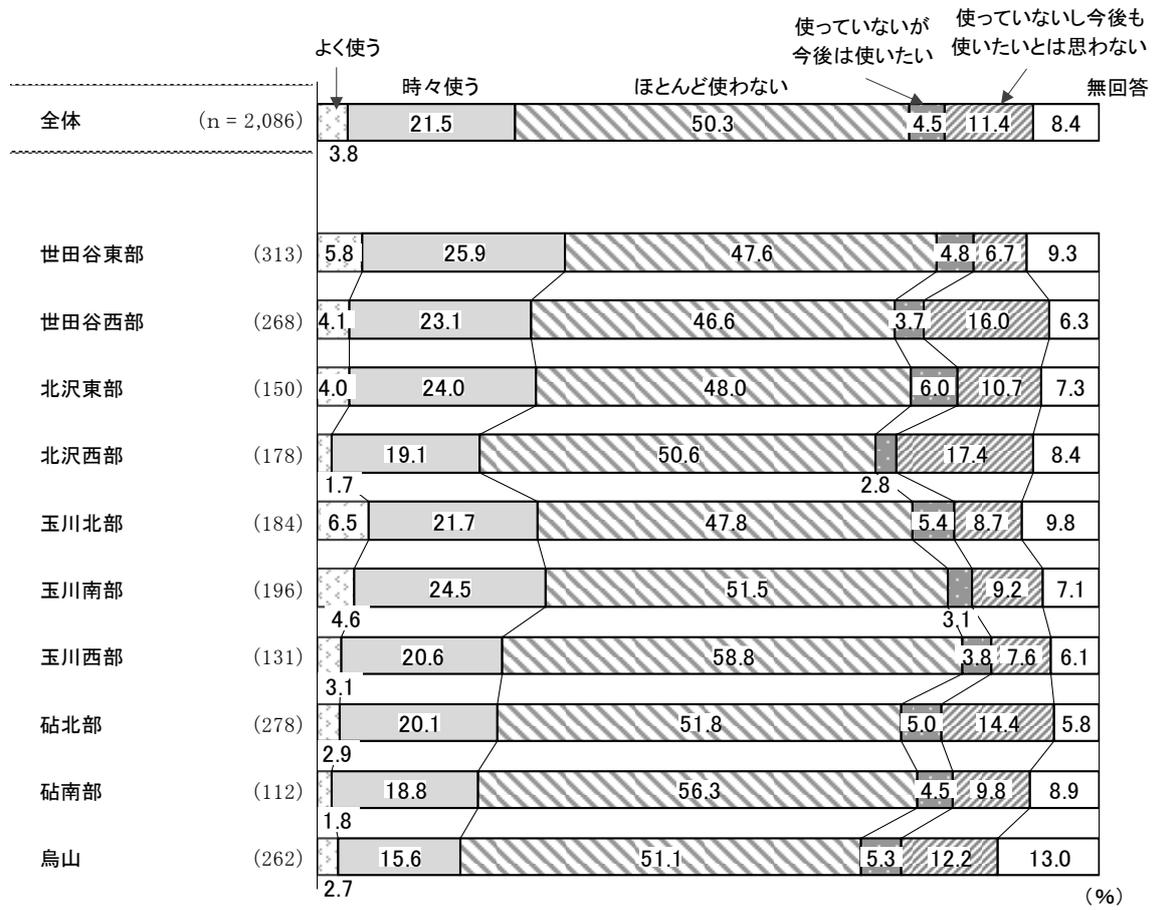
〈調査結果〉

バスの利用頻度について性・年齢別でみると、「よく使う」は女性の80歳以上で2割半ば、女性の70歳代でほぼ2割と女性の70歳以上で利用頻度が高くなっている。「使っていないし今後も使いたいとは思わない」はすべての年代で1割未満となっている。

(図 23-1-5)

図 23-1-6 各交通手段の利用頻度

タクシー（地域別）

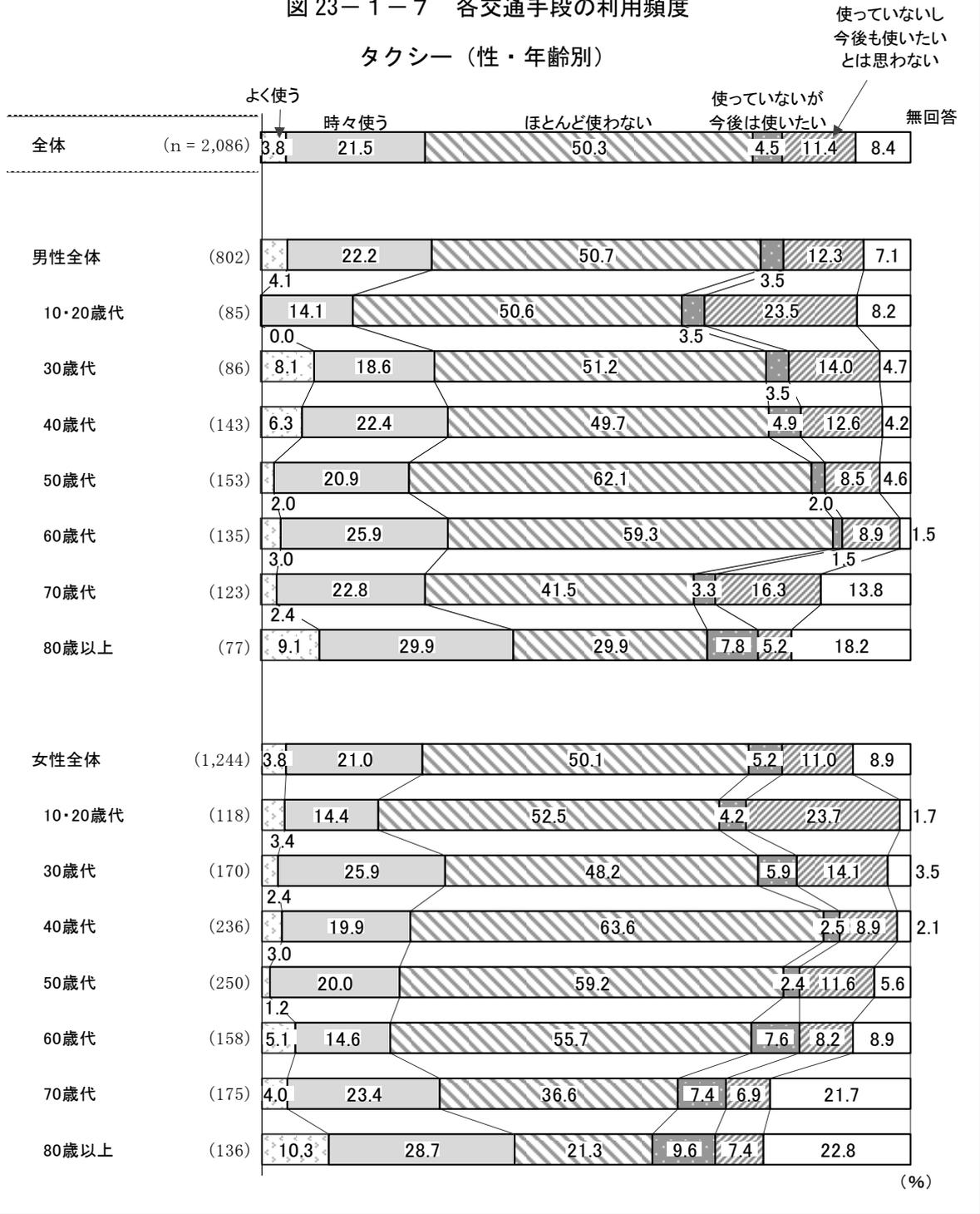


<調査結果>

タクシーの利用頻度を地域別で見ると、「時々使う」は世田谷東部、北沢東部、玉川南部で2割半ばとなっている。「よく使う」はすべての地域で1割未満となっている。(図 23-1-6)

図 23-1-7 各交通手段の利用頻度

タクシー（性・年齢別）

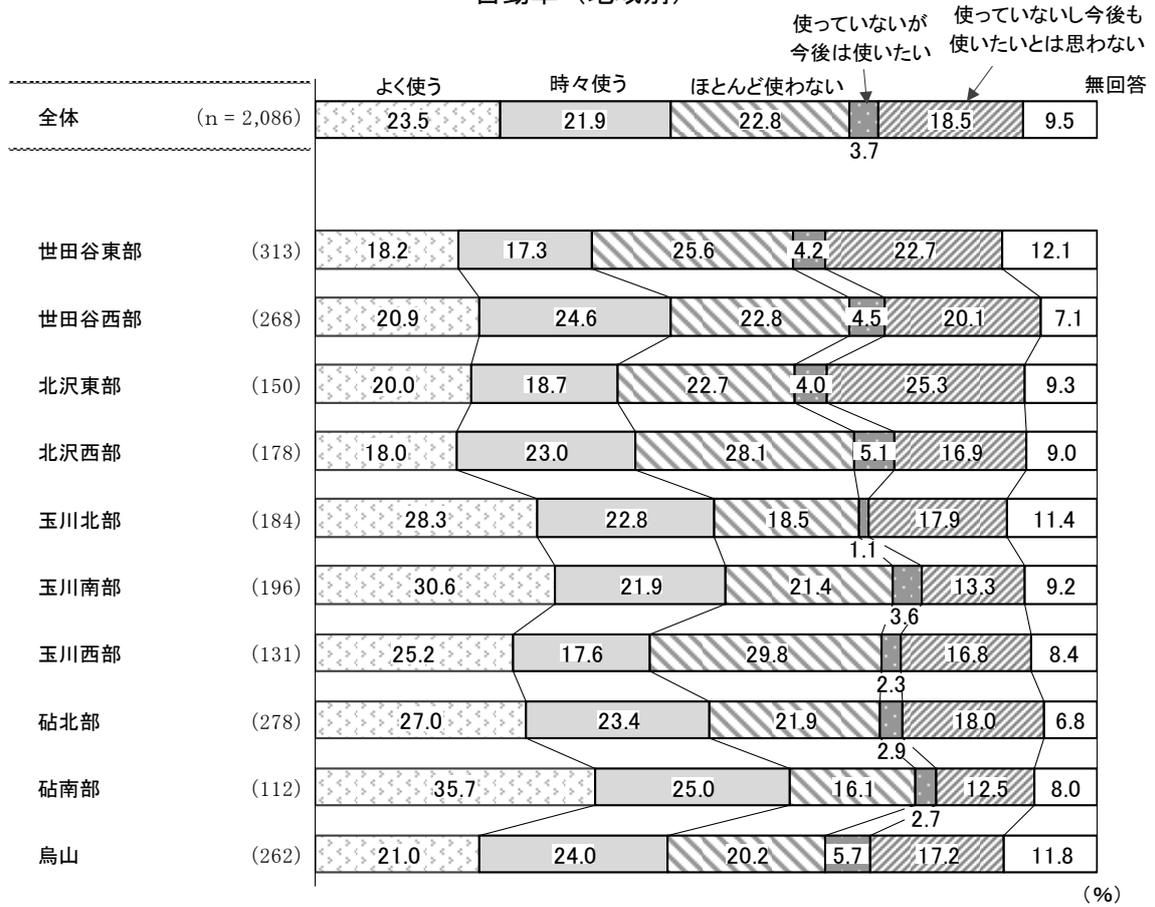


<調査結果>

タクシーの利用頻度を性・年齢別で見ると、「よく使う」及び「使っていないが今後は使いたい」は女性の80歳以上で1割となっている以外、すべての年代で1割未満となっている。(図 23-1-7)

図 23-1-8 各交通手段の利用頻度

自動車（地域別）

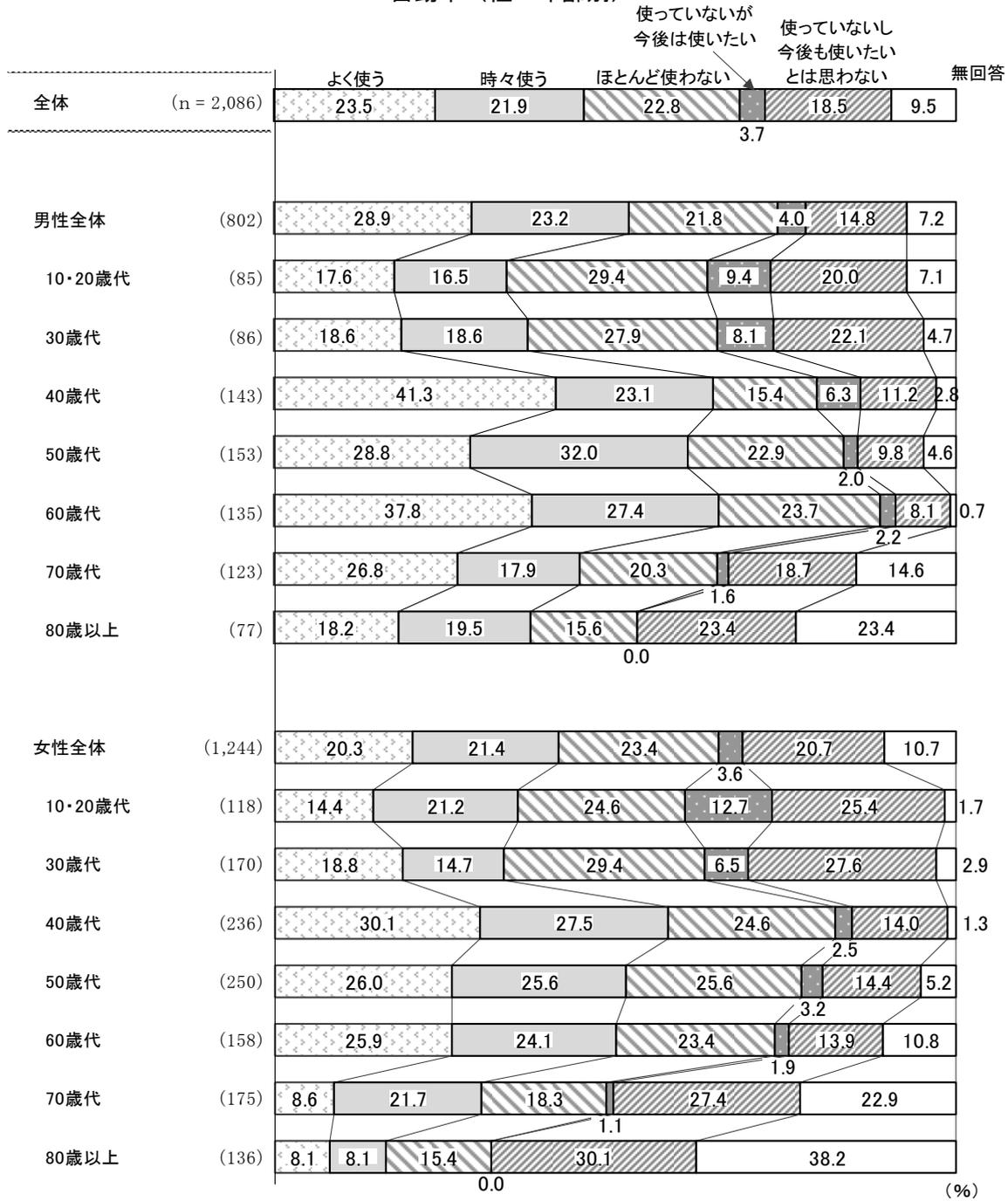


<調査結果>

自動車の利用頻度を地域別で見ると、「よく使う」は砧南部が3割半ば、玉川南部がほぼ3割、玉川北部、砧北部が3割近くとなっている。一方、「ほとんど使わない」は玉川西部で3割、北沢西部で3割近くとなっている。(図 23-1-8)

図 23-1-9 各交通手段の利用頻度

自動車（性・年齢別）

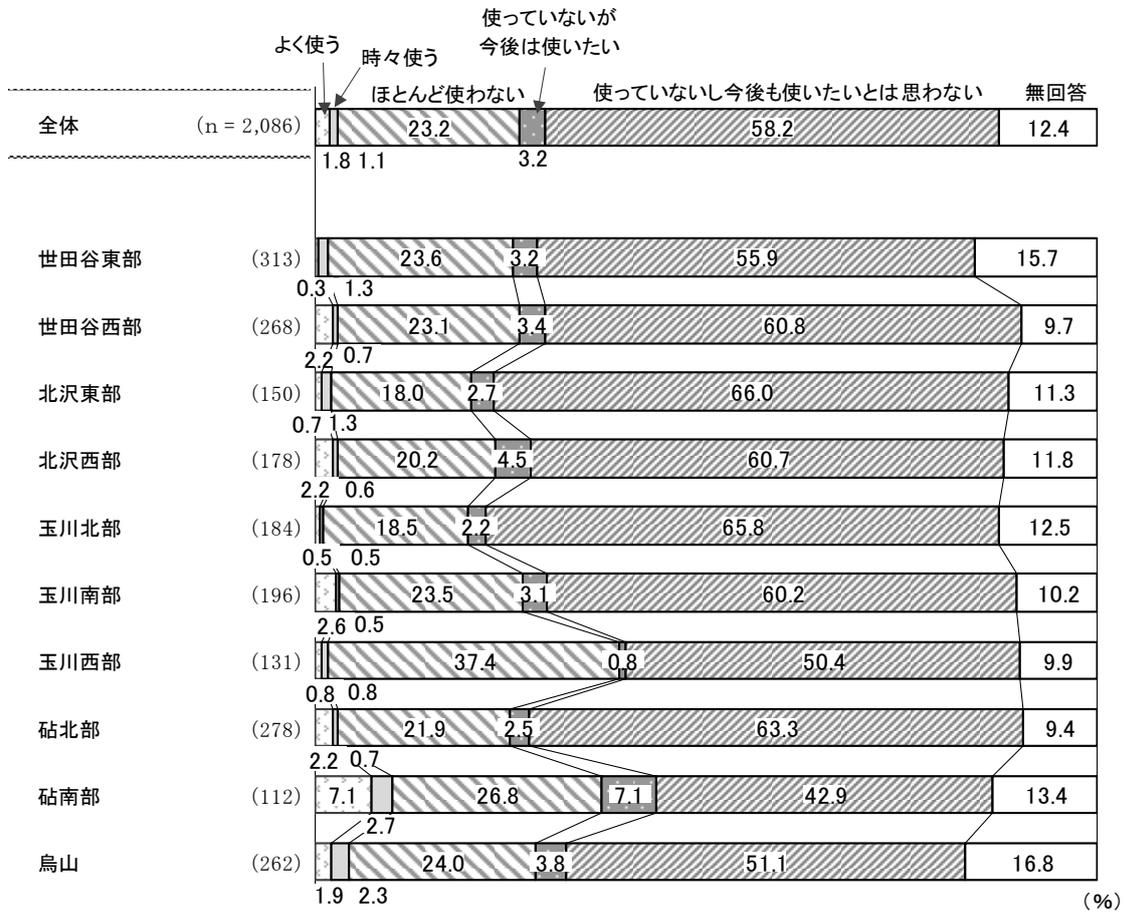


<調査結果>

自動車の利用頻度を性・年齢別でみると、「よく使う」は30歳代を除いて、女性よりも男性が高く、男性の40歳代で4割を超え、60歳代で4割近くとなっている。「使っていないが今後は使いたい」は、女性の10・20歳代で1割を超えているが、他のすべての年代で1割未満となっている。(図 23-1-9)

図 23-1-10 各交通手段の利用頻度

バイク (地域別)

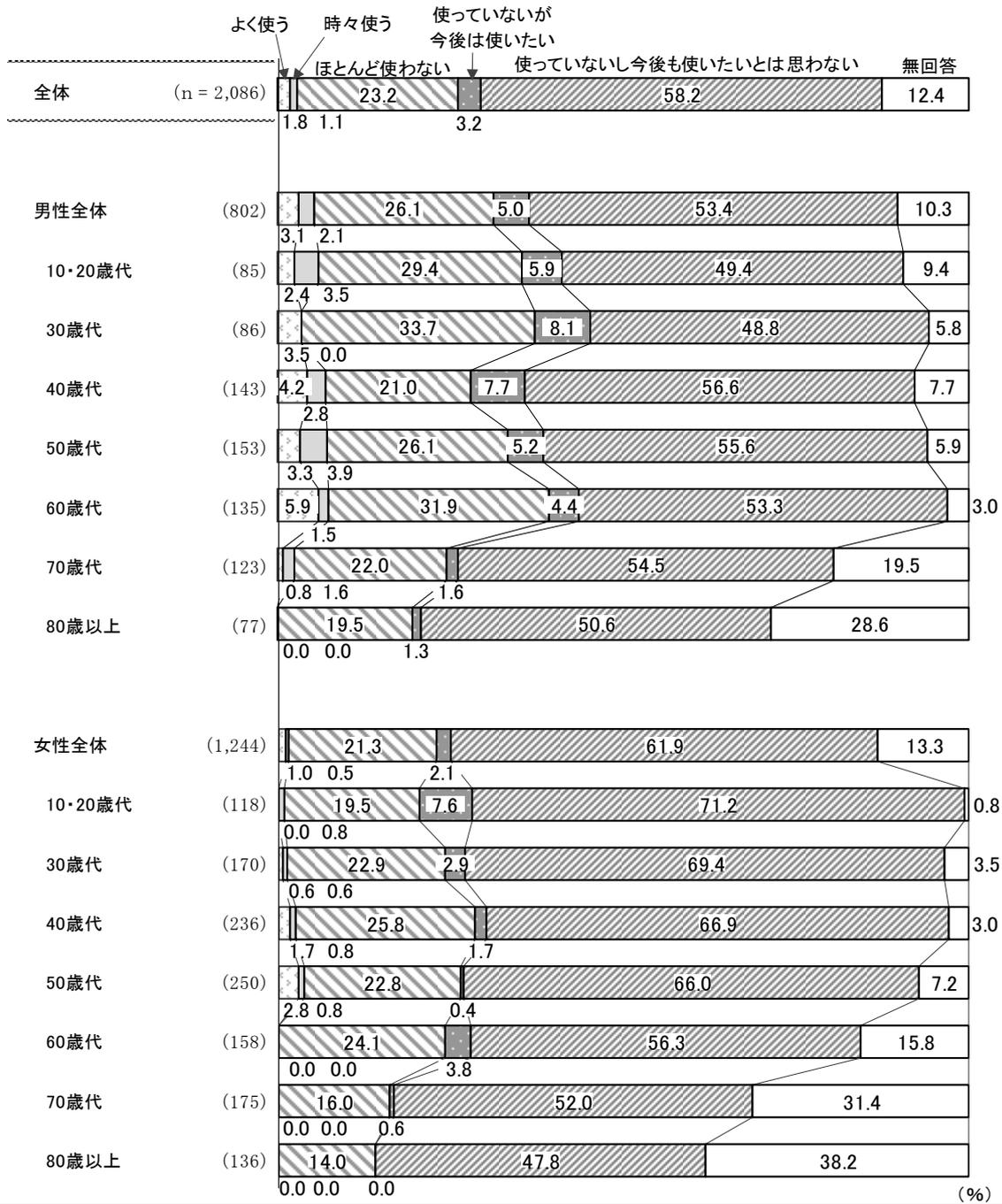


<調査結果>

バイクの利用頻度を地域別で見ると、「よく使う」は砧南部が1割近くとなっているが、すべての地域で1割未満となっている。また、「使っていないし今後も使いたいとは思わない」がすべての地域で最も高く、北沢東部、玉川北部では6割半ばとなっている。(図 23-1-10)

図 23-1-11 各交通手段の利用頻度

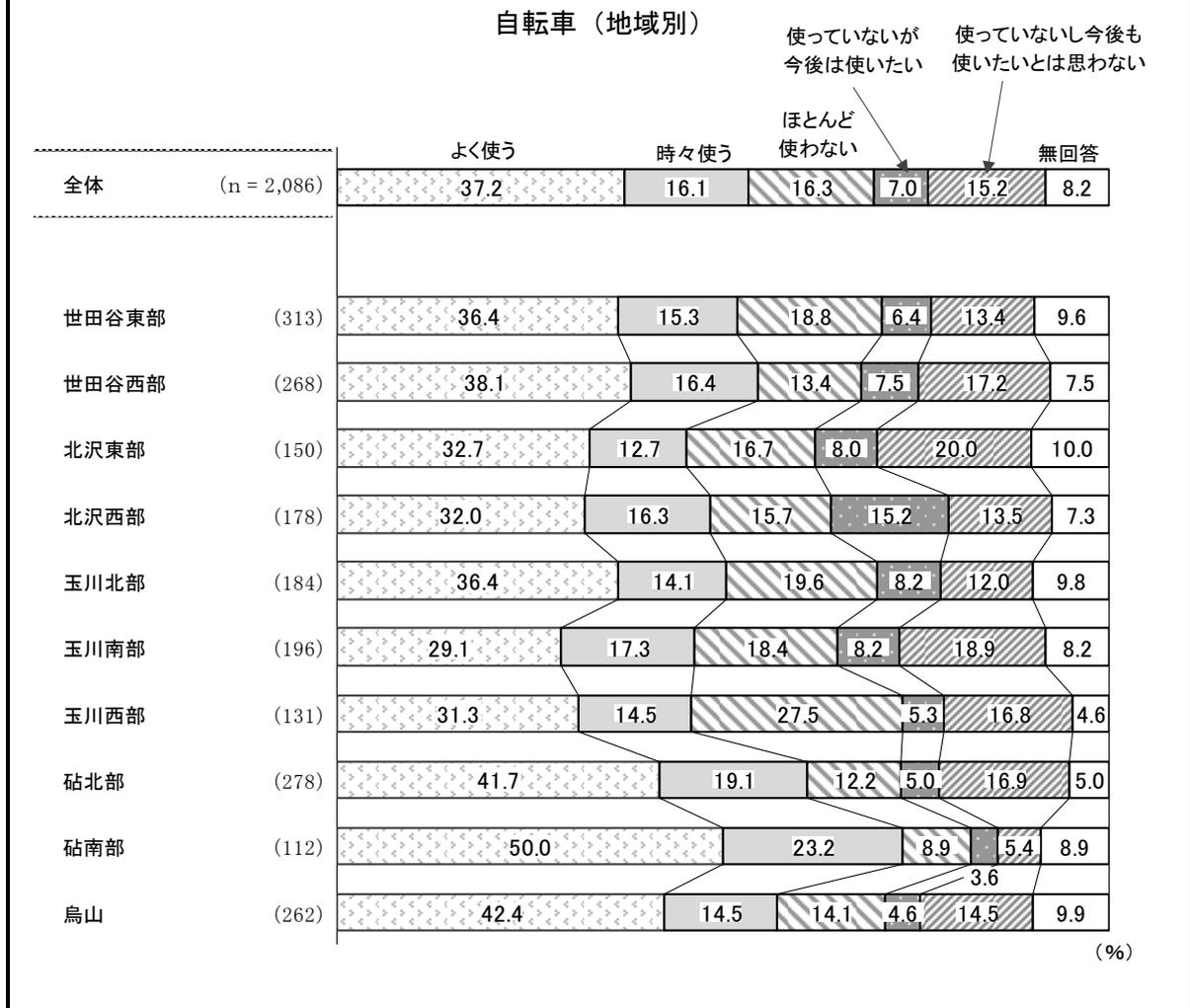
バイク (性・年齢別)



<調査結果>

バイクの利用頻度を性・年齢別で見ると、「使っていないし今後も使いたいとは思わない」は70歳以上を除いて、男性よりも女性が高く、女性の10・20歳代で7割を超えている。(図 23-1-11)

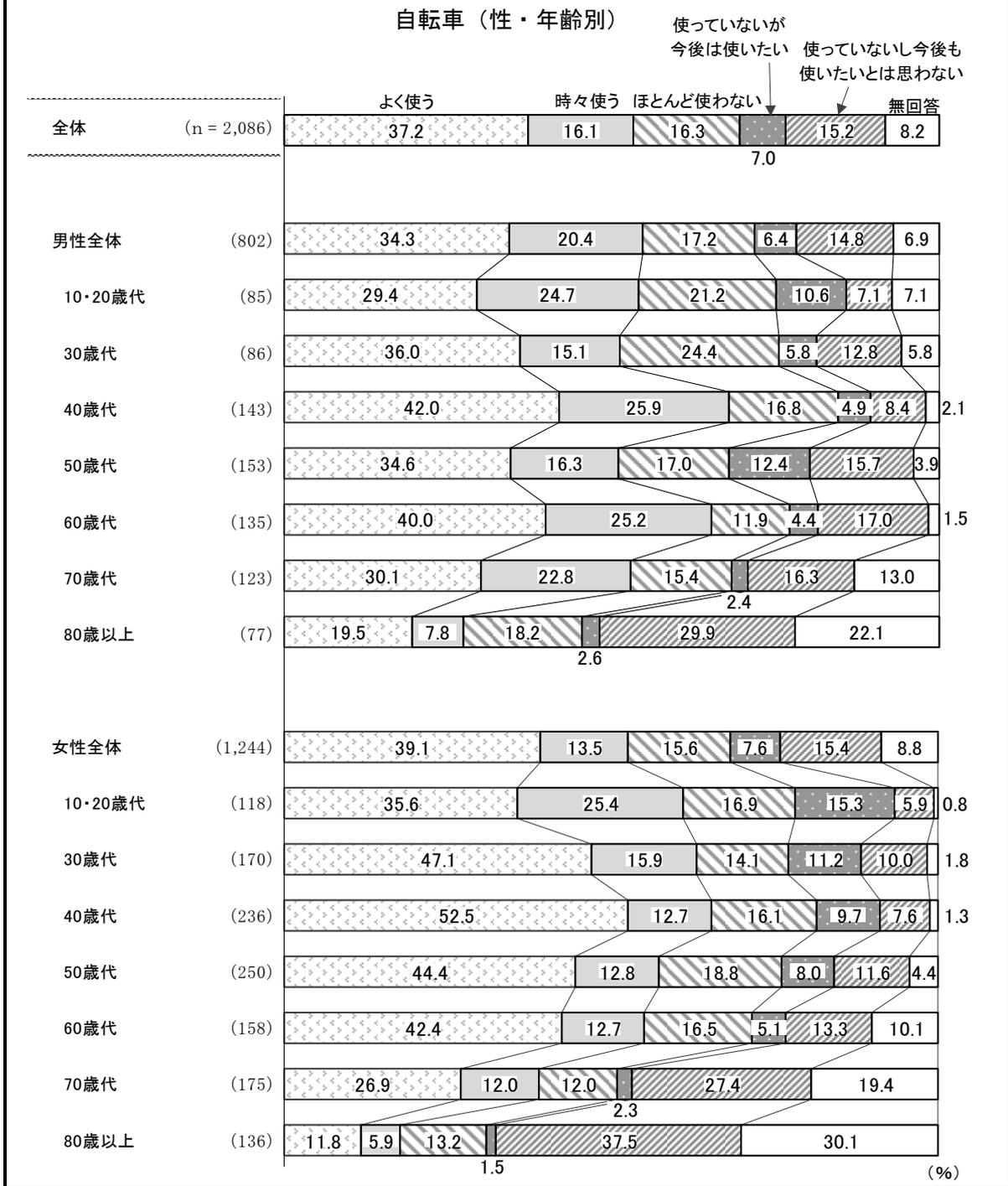
図 23-1-12 各交通手段の利用頻度



<調査結果>

自転車の利用頻度を地域別でみると、「よく使う」は砧南部が5割、砧北部、烏山が4割を超えている。「ほとんど使わない」は玉川西部が3割近くとなっている。(図 23-1-12)

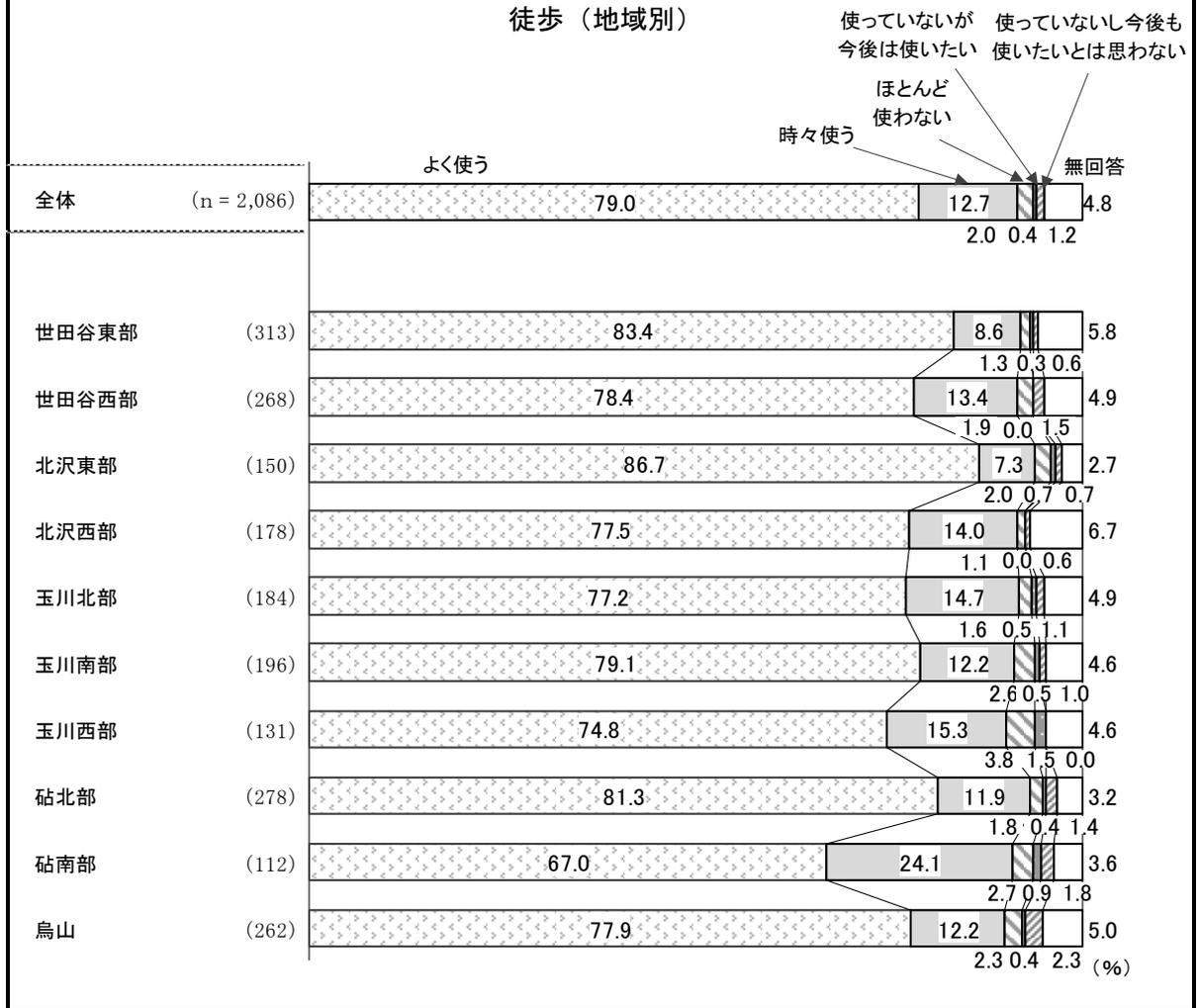
図 23-1-13 各交通手段の利用頻度



<調査結果>

自転車の利用頻度を性・年齢別で見ると、「よく使う」は女性の40歳代で5割を超え、利用頻度が高くなっている。「使っていないし今後も使いたいとは思わない」は女性の80歳以上で4割近くとなっている。(図 23-1-13)

図 23-1-14 各交通手段の利用頻度

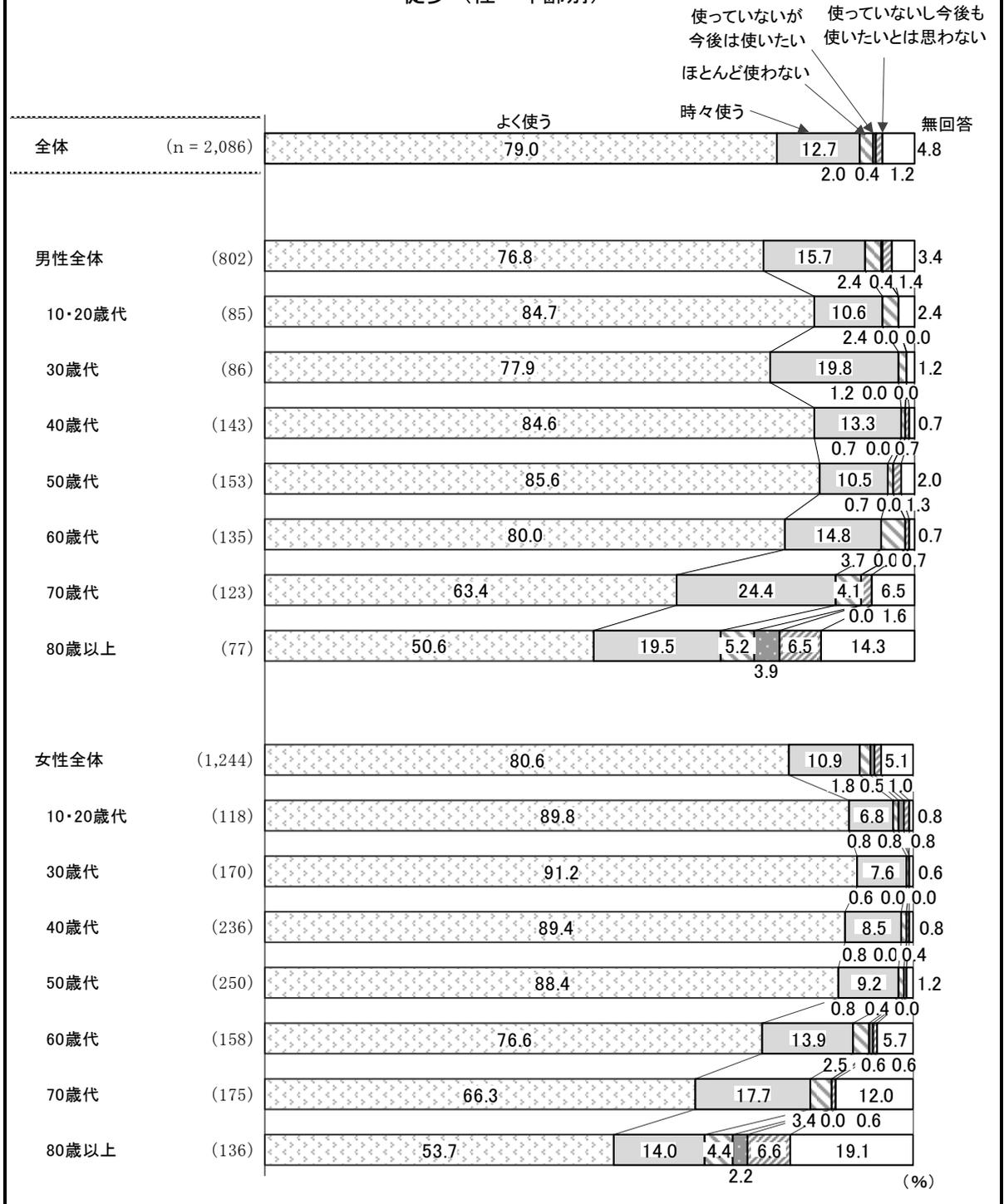


<調査結果>

徒歩の利用頻度を地域別で見ると、「よく使う」は北沢東部が9割近く、世田谷東部、砧北部が8割を超えている。(図 23-1-14)

図 23-1-15 各交通手段の利用頻度

徒歩（性・年齢別）



<調査結果>

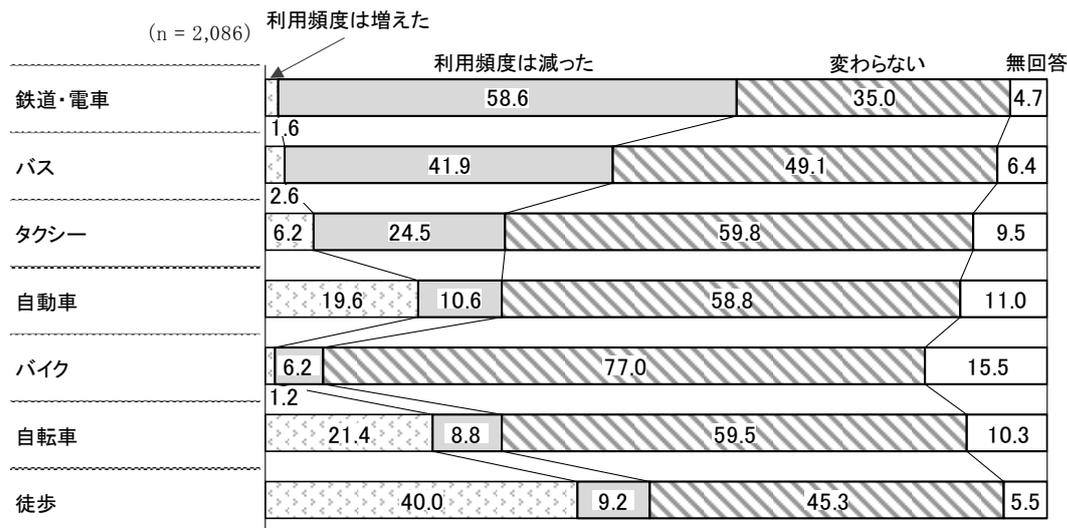
徒歩の利用頻度について性・年齢別で見ると、「よく使う」は女性の30歳代で9割を超えている。(図 23-1-15)

(2) 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

◎「利用頻度は増えた」のは徒歩が4割、「利用頻度は減った」のは鉄道・電車で6割近く

問60 あなたは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、区内の各交通手段（移動手段）の利用頻度に変化はありましたか。次の（1）から（7）の項目について、あてはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

図 23-2-1

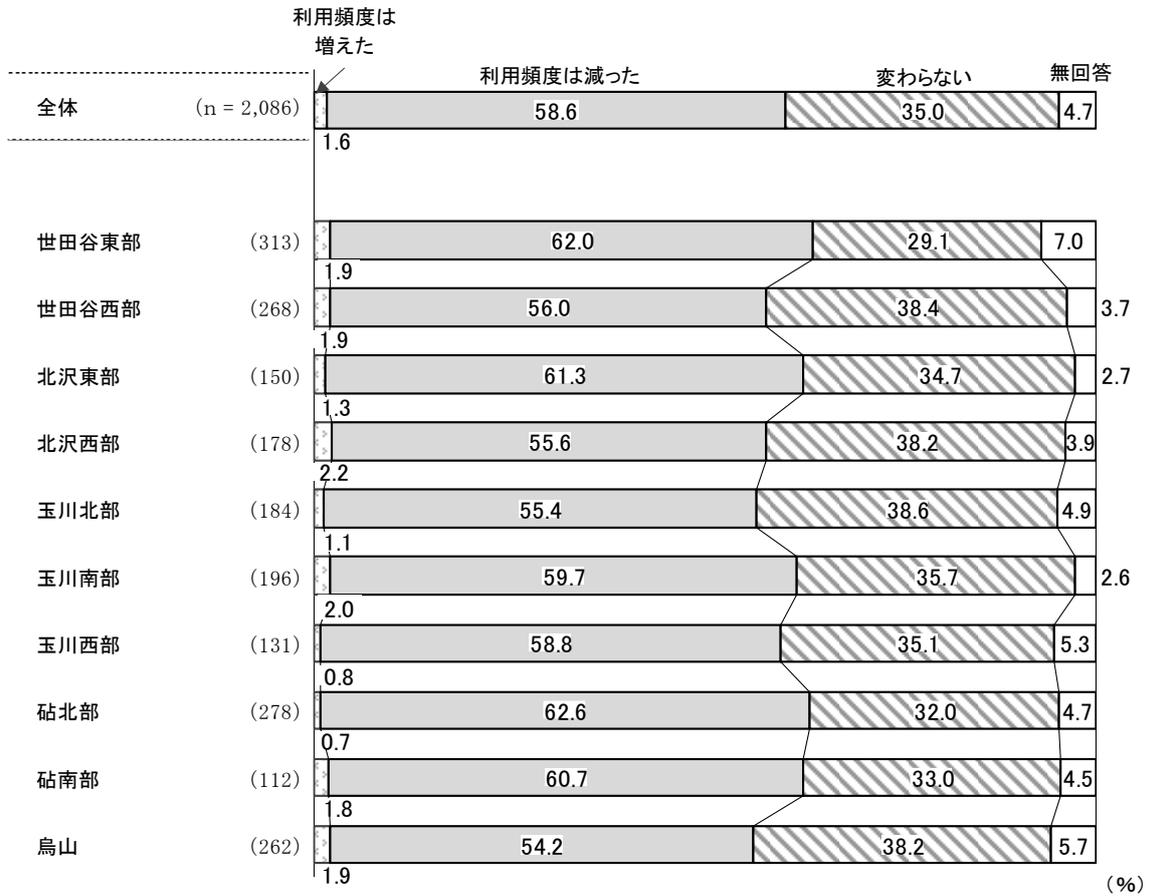


<調査結果>

新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化について聞いたところ、「利用頻度は増えた」のは徒歩（40.0%）が4割と最も高く、自転車（21.4%）が2割を超え、自動車（19.6%）が2割となっている。「利用頻度は減った」のは鉄道・電車（58.6%）が6割近く、バス（41.9%）が4割を超えて高くなっている。（図 23-2-1）

図 23-2-2 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

鉄道・電車（地域別）

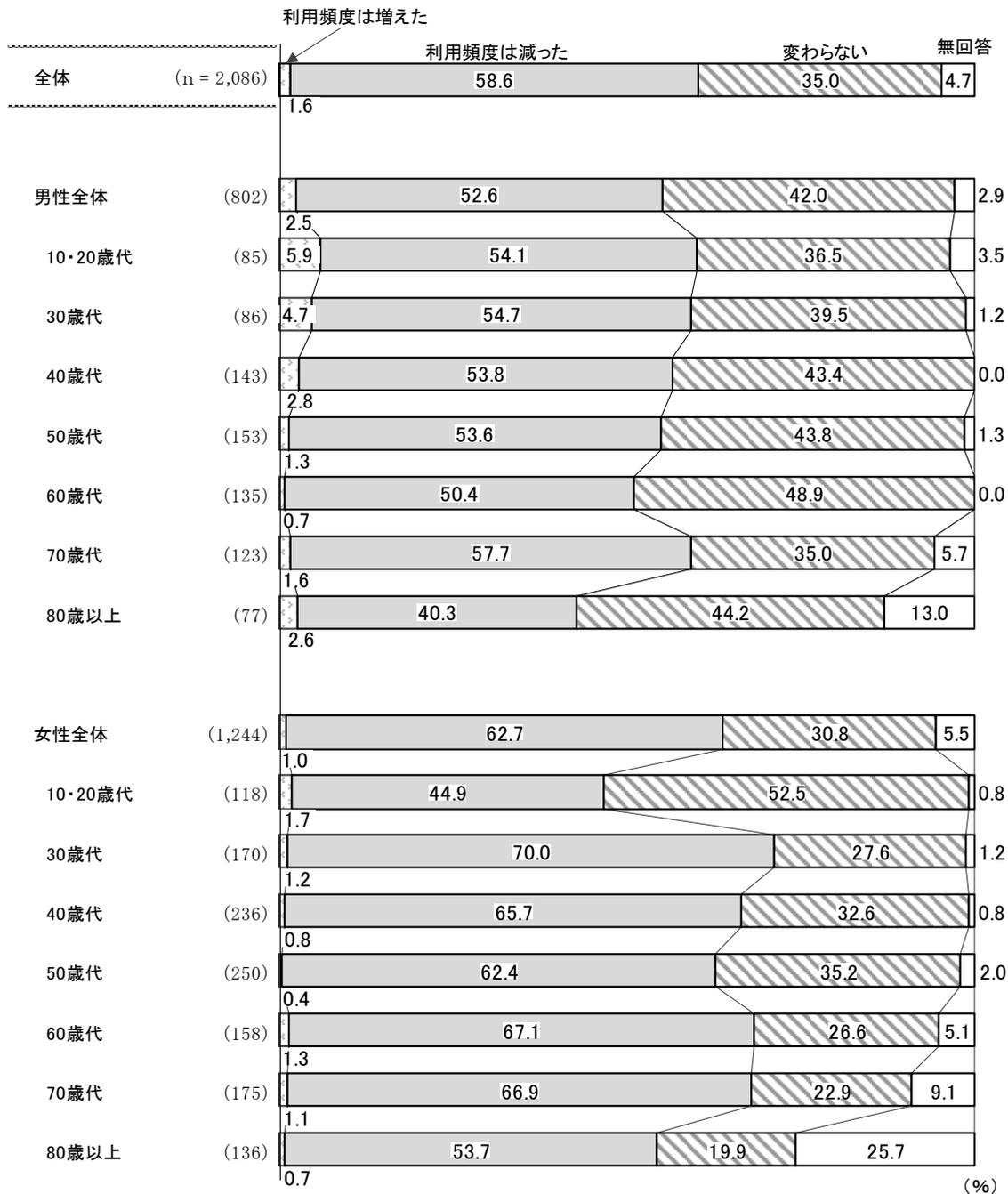


<調査結果>

鉄道・電車の利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は減った」は世田谷東部、北沢東部、砧北部で6割を超えている。(図 23-2-2)

図 23-2-3 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

鉄道・電車（性・年齢別）

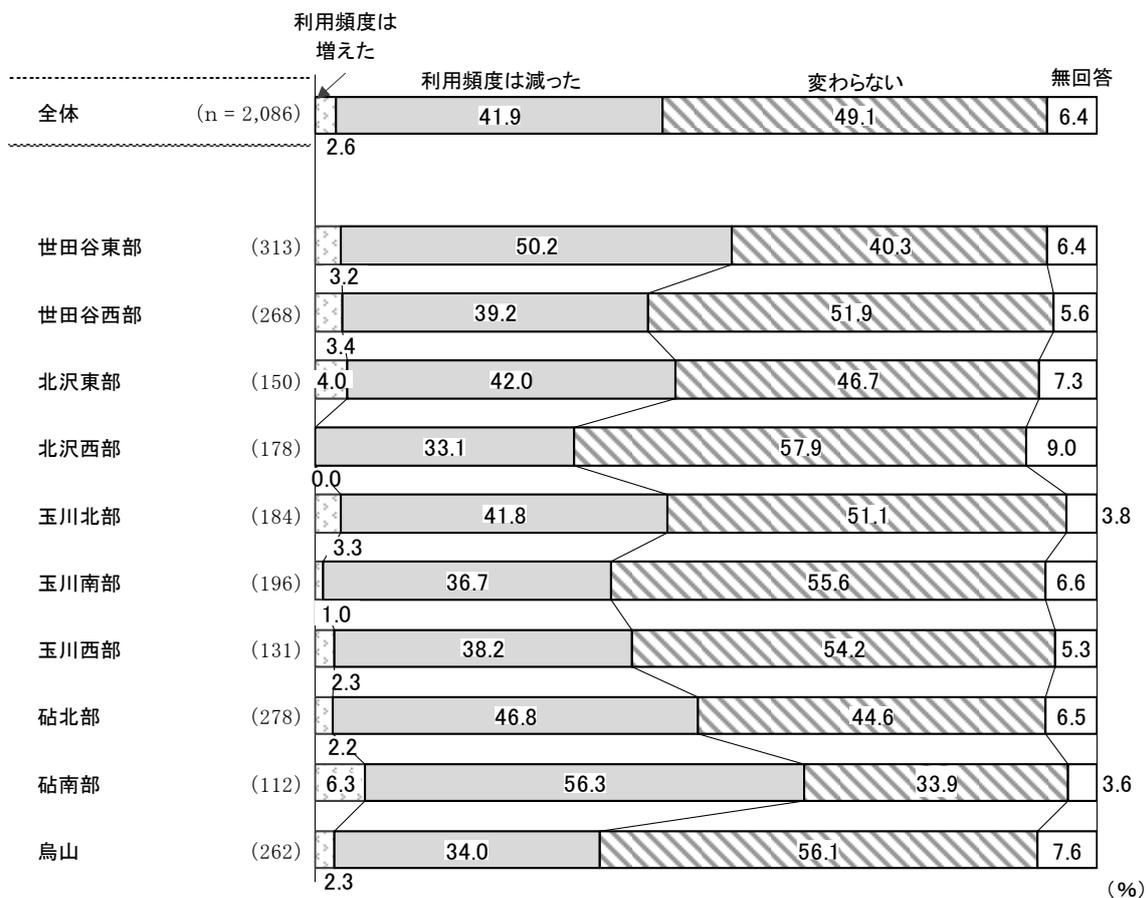


<調査結果>

鉄道・電車の利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は減った」は女性の30歳代は7割、女性の60歳代、70歳代で7割近くとなっている。(図 23-2-3)

図 23-2-4 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

バス（地域別）

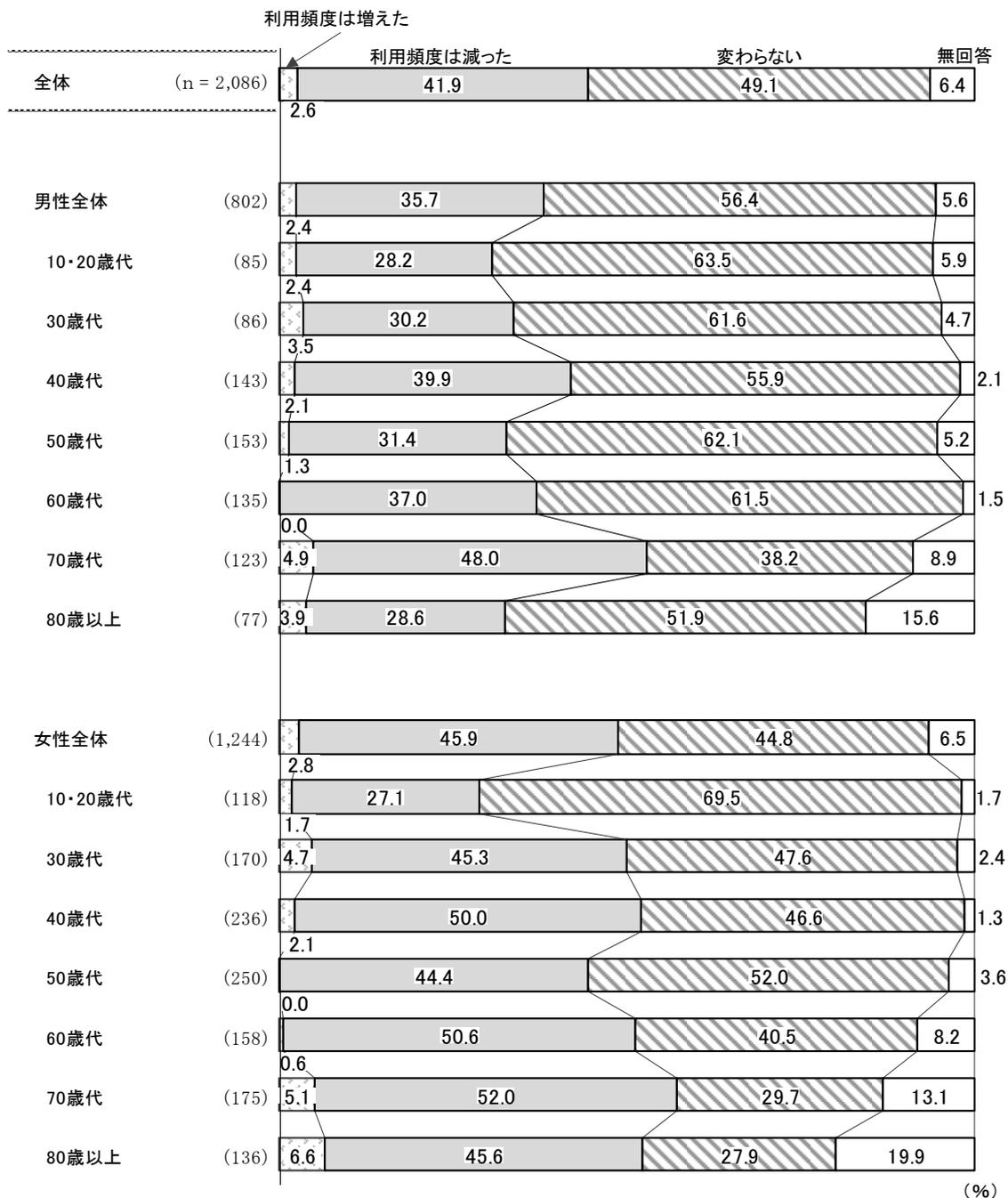


<調査結果>

バスの利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は減った」は砧南部が5割半ば、世田谷東部で5割となっている。(図 23-2-4)

図 23-2-5 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

バス（性・年齢別）

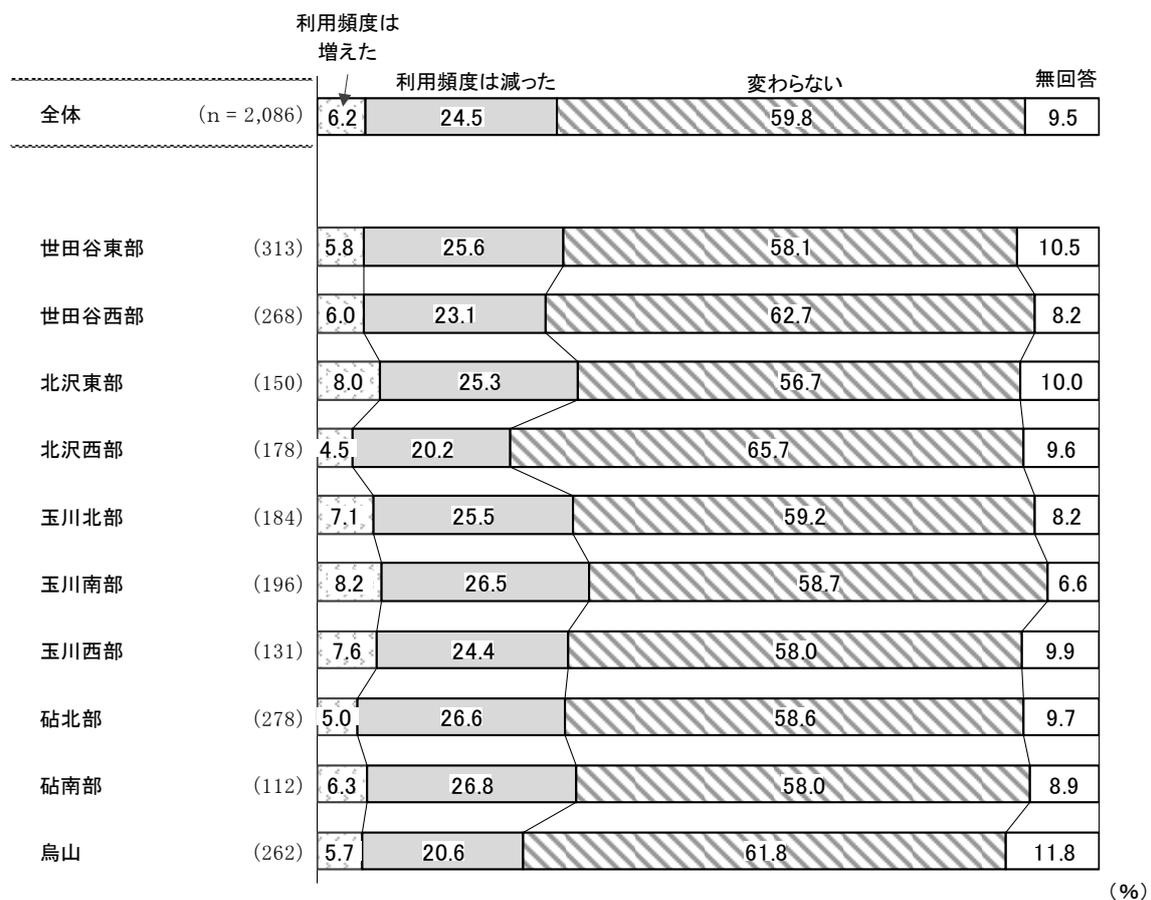


<調査結果>

バスの利用頻度を性・年齢別でみると、「利用頻度は減った」は女性の70歳代で5割を超えている。(図 23-2-5)

図 23-2-6 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

タクシー（地域別）

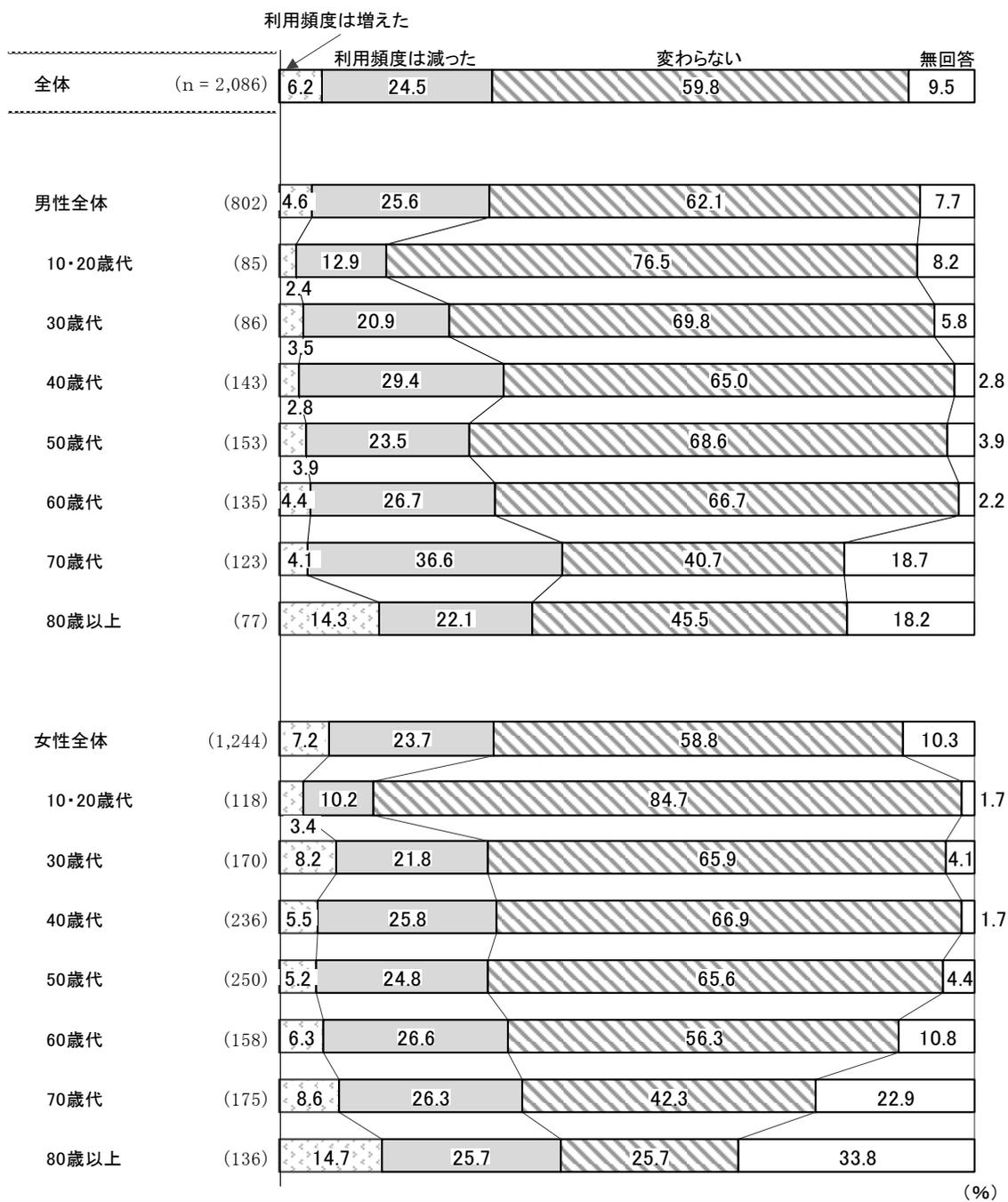


<調査結果>

タクシーの利用頻度を地域別で見ると、「変わらない」は北沢西部が6割半ば、世田谷西部、烏山で6割を超えている。(図 23-2-6)

図 23-2-7 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

タクシー（性・年齢別）



<調査結果>

タクシーの利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は減った」は男性の70歳代で4割近くとなっている。(図 23-2-7)

図 23-2-8 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

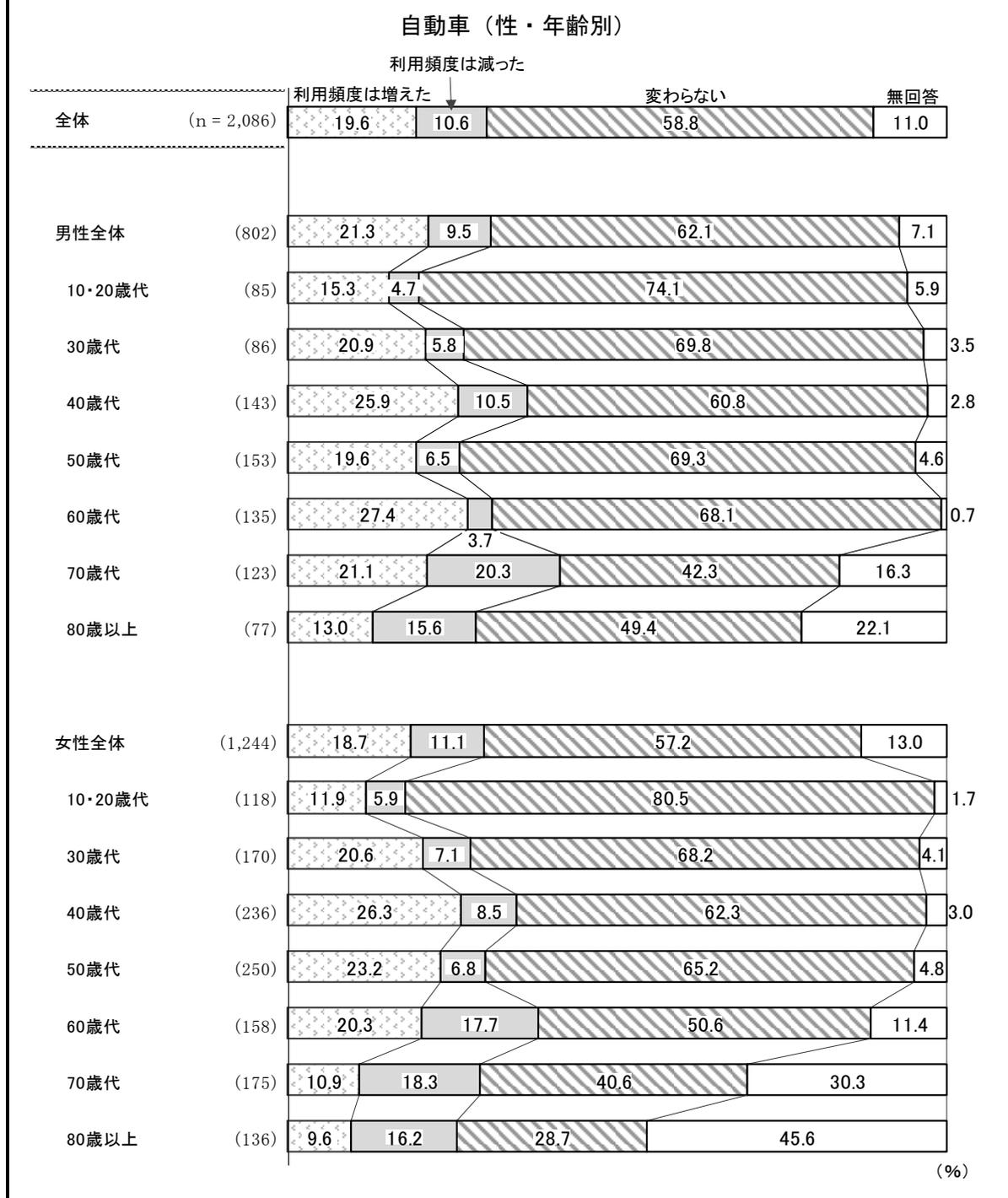
自動車（地域別）

	利用頻度は 増えた	利用頻度は 減った	変わらない	無回答
全体 (n = 2,086)	19.6	10.6	58.8	11.0
世田谷東部 (313)	18.2	11.5	55.6	14.7
世田谷西部 (268)	17.5	9.7	64.2	8.6
北沢東部 (150)	23.3	9.3	57.3	10.0
北沢西部 (178)	18.0	7.3	64.0	10.7
玉川北部 (184)	22.8	9.2	53.3	14.7
玉川南部 (196)	19.9	10.7	61.2	8.2
玉川西部 (131)	19.8	6.9	63.4	9.9
砧北部 (278)	20.9	13.3	56.1	9.7
砧南部 (112)	19.6	16.1	56.3	8.0
烏山 (262)	19.1	10.7	59.2	11.1

<調査結果>

自動車の利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は増えた」は北沢東部、玉川北部が2割を超え、砧北部ではほぼ2割となっている。(図 23-2-8)

図 23-2-9 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

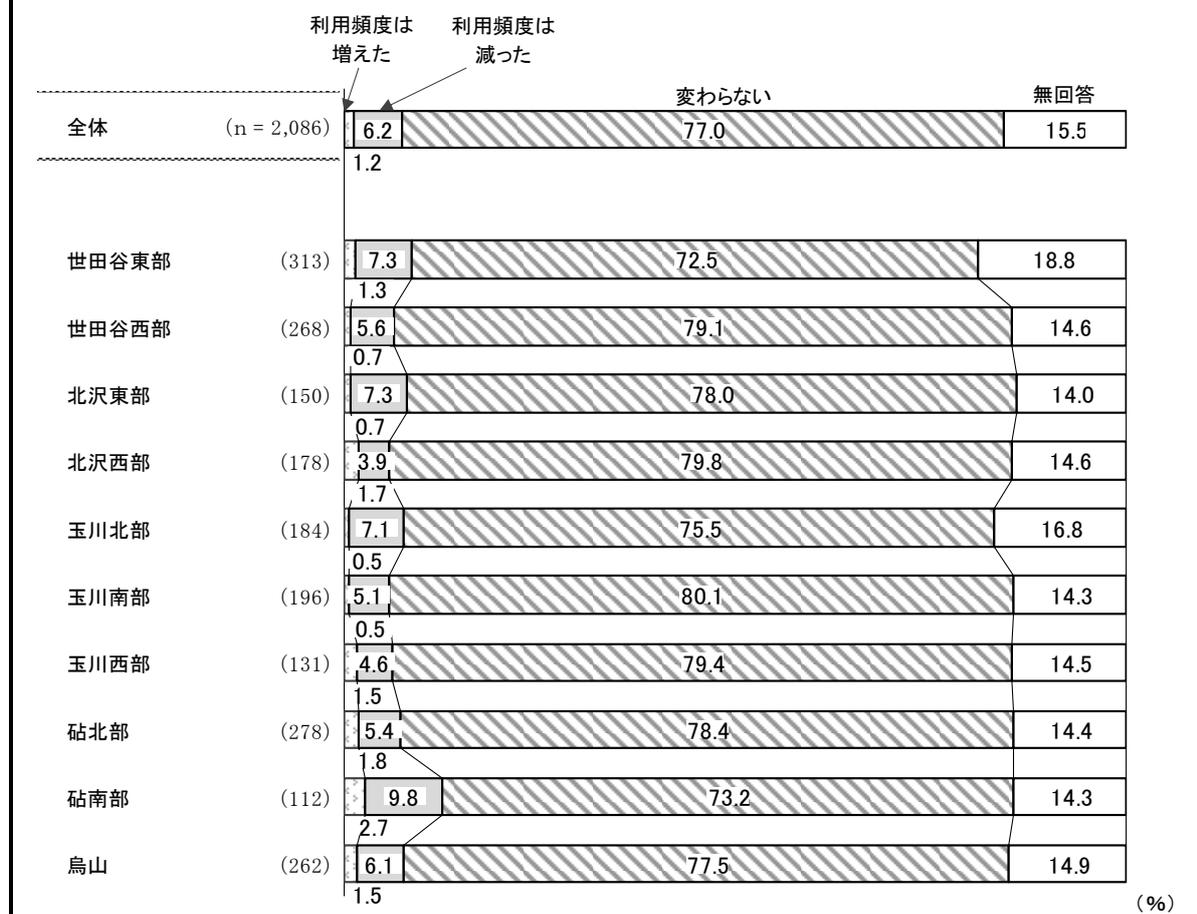


<調査結果>

自動車の利用頻度を性・年齢別でみると、「利用頻度は増えた」は男性の60歳代で3割近く、女性の40歳代、男性の40歳代で2割半ばとなっている。(図 23-2-9)

図 23-2-10 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

バイク（地域別）

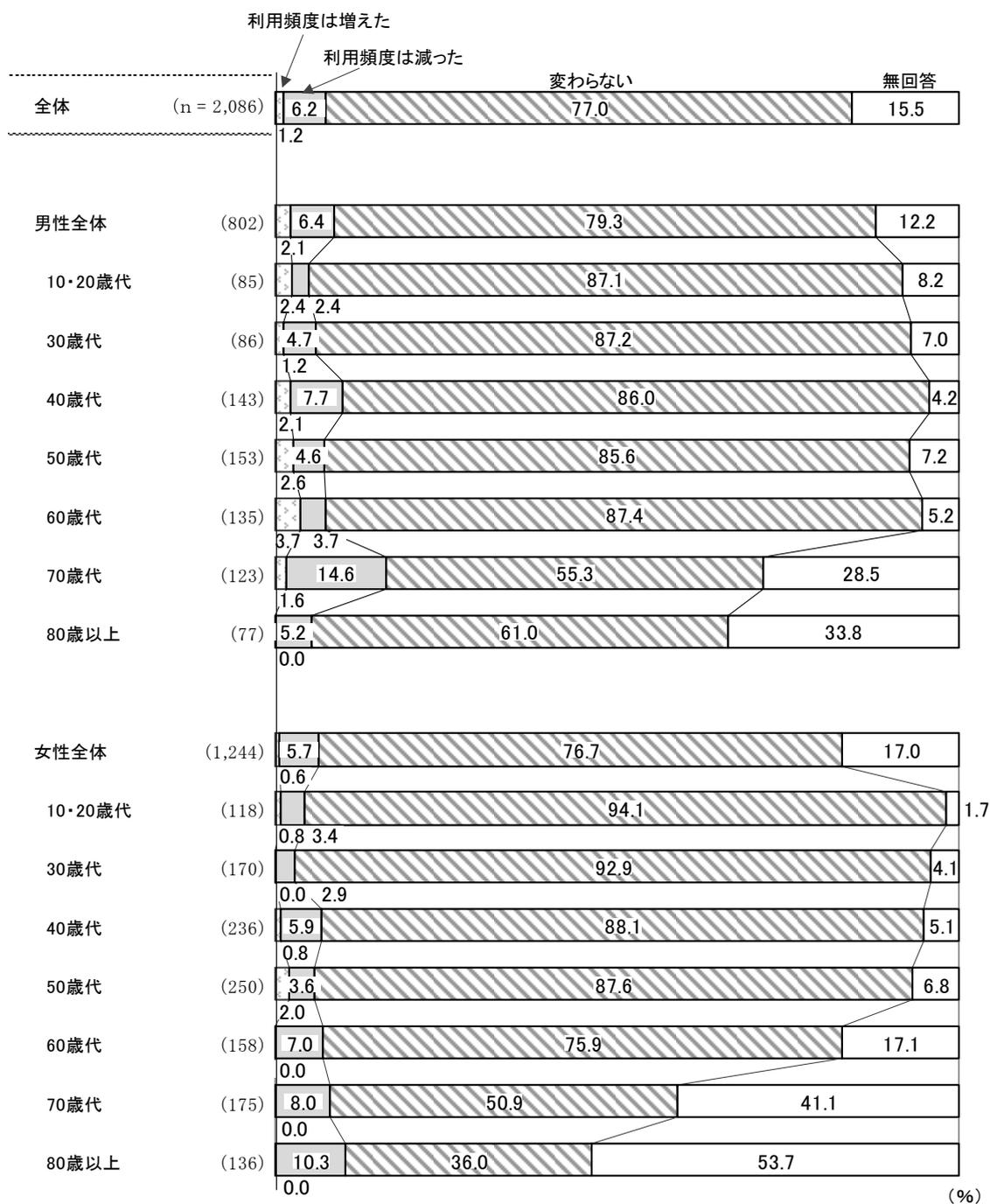


<調査結果>

バイクの利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は増えた」、「利用頻度は減った」はすべての地区で1割未満となっている。(図 23-2-10)

図 23-2-11 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

バイク (性・年齢別)

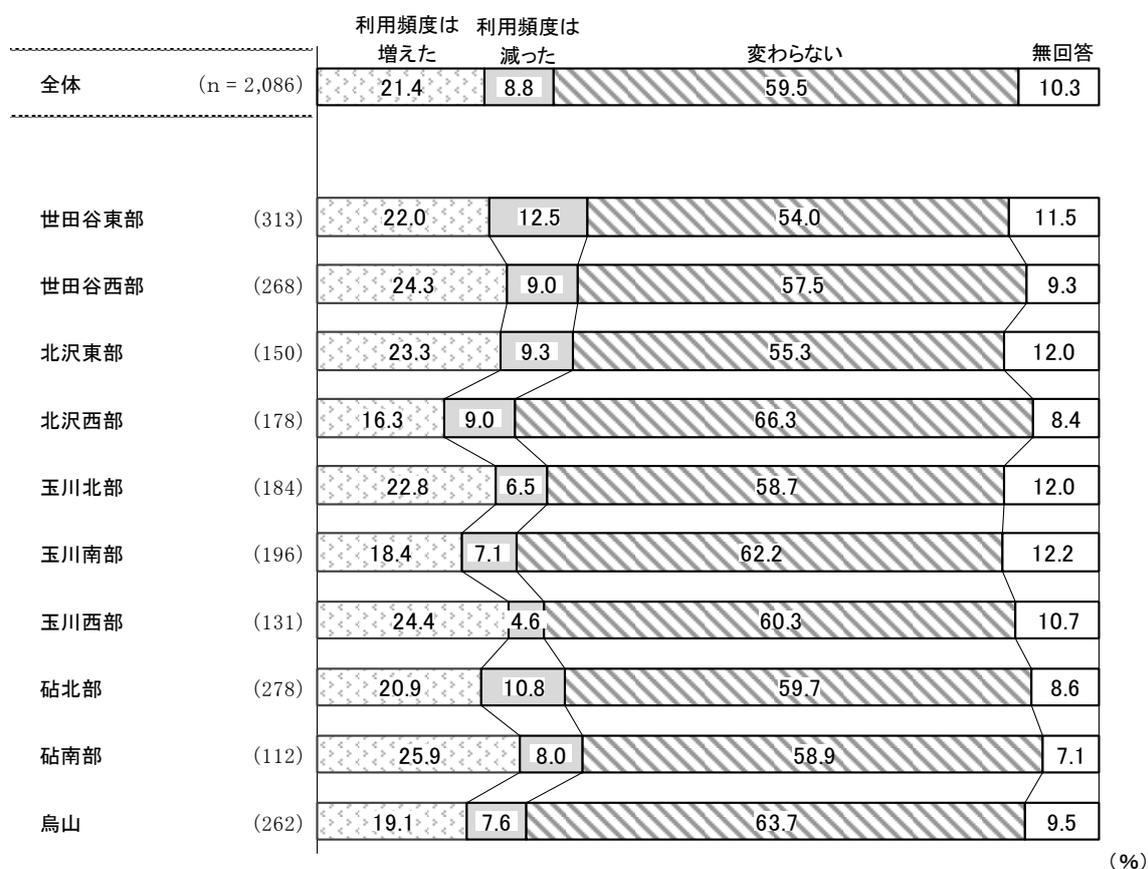


<調査結果>

バイクの利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は減った」は男性の70歳代で1割半ば、女性の80歳以上で1割となっている。(図 23-2-11)

図 23-2-12 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

自転車（地域別）

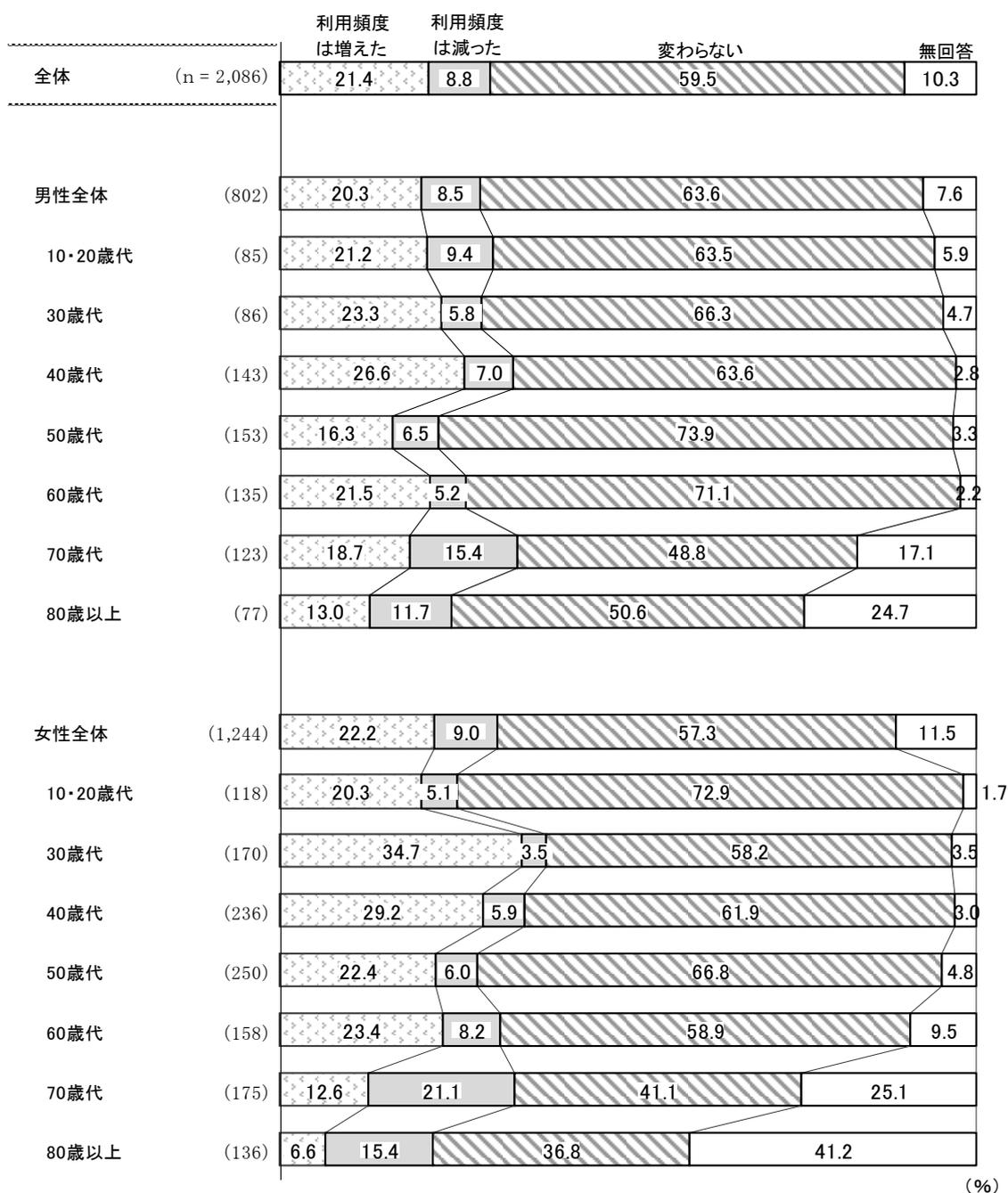


<調査結果>

自転車の利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は増えた」は世田谷西部、玉川西部、砧南部が2割半ばとなっている。「利用頻度は減った」は世田谷東部が1割を超えている。
(図 23-2-12)

図 23-2-13 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

自転車（性・年齢別）



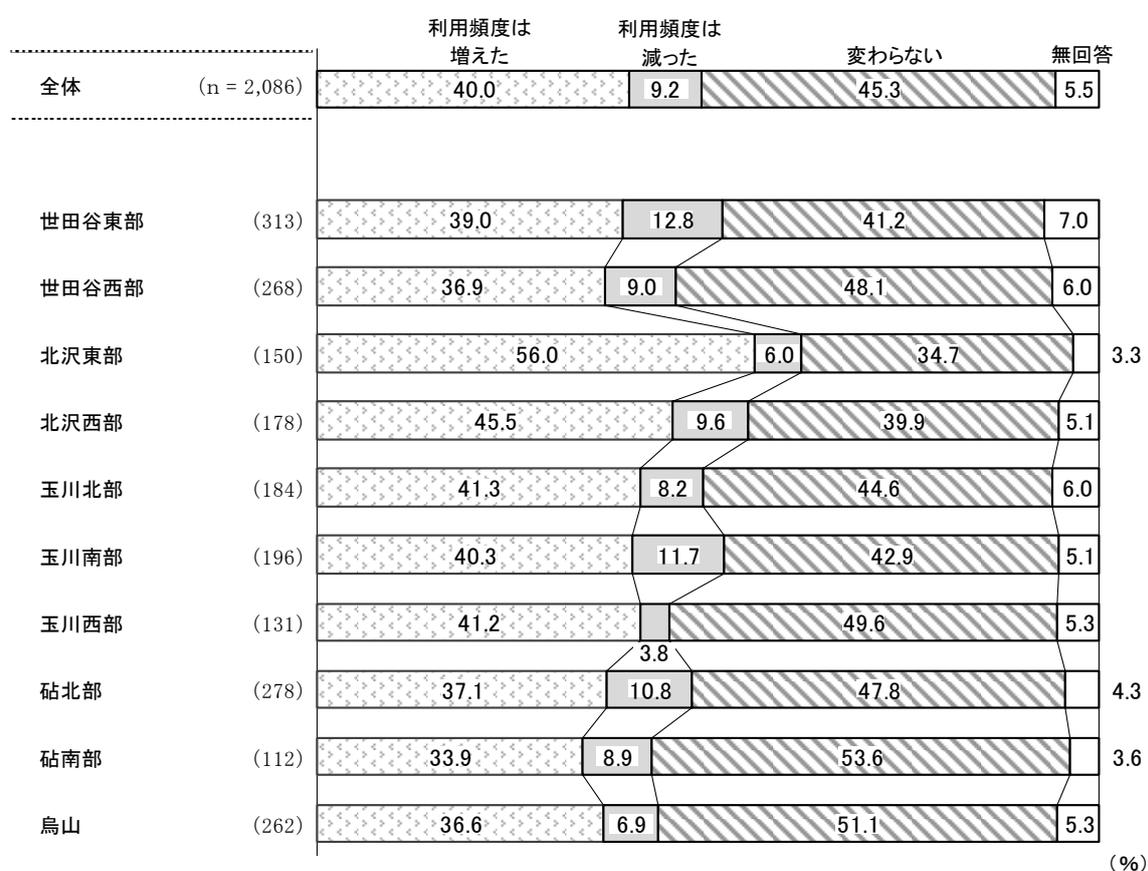
<調査結果>

自転車の利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は増えた」は女性の30歳代で3割半ばとなっている。「利用頻度は減った」は女性の70歳代で2割を超えている。

(図 23-2-13)

図 23-2-14 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

徒歩（地域別）

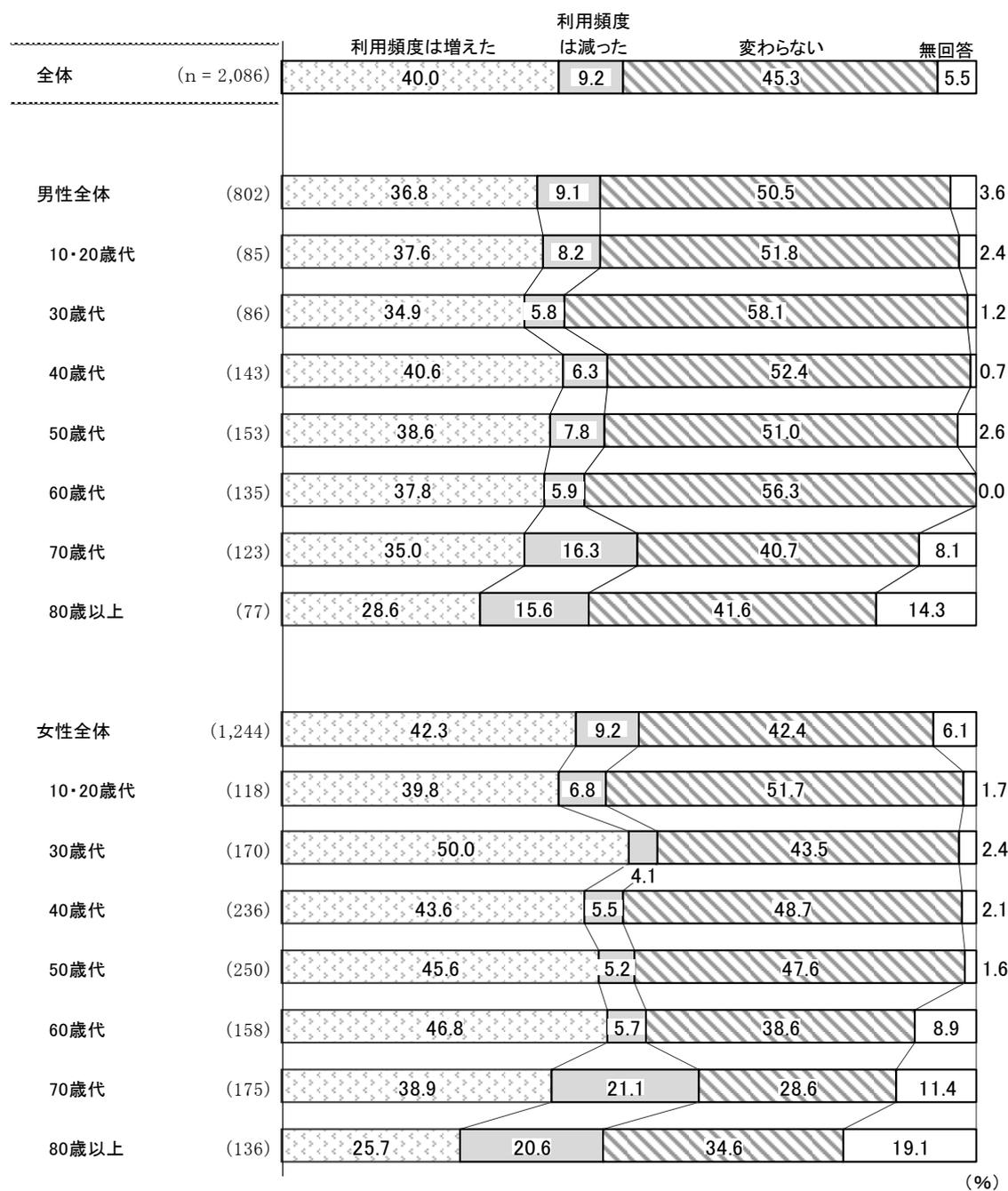


<調査結果>

徒歩の利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は増えた」は北沢東部が5割半ば、北沢西部が4割半ばとなっている。「利用頻度は減った」は世田谷東部、玉川南部が1割を超えている。(図 23-2-14)

図 23-2-15 新型コロナウイルス感染拡大による各交通手段の利用頻度の変化

徒歩（性・年齢別）



<調査結果>

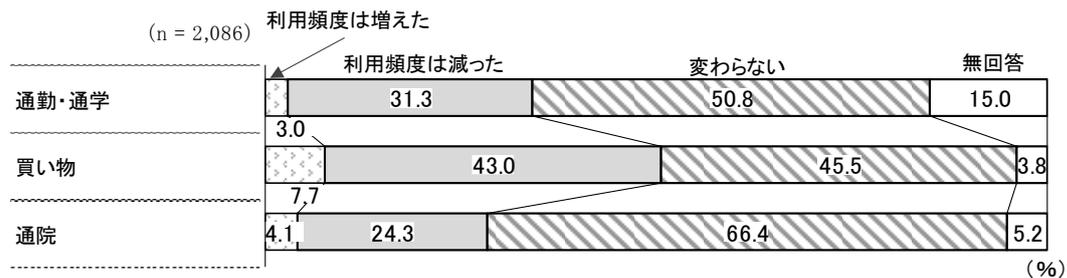
徒歩の利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は増えた」は女性の30歳代で5割となっている。「利用頻度は減った」は女性の70歳代で2割を超えている。(図 23-2-15)

(3) 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

◎「利用頻度は減った」のは買い物で4割を超えている

問61 あなたは、下記目的毎の区内各交通手段（移動手段）利用頻度に変化はありましたか。次の(1)から(3)の項目について、あてはまるものを選んでください。
(○はそれぞれ1つずつ)

図 23-3-1

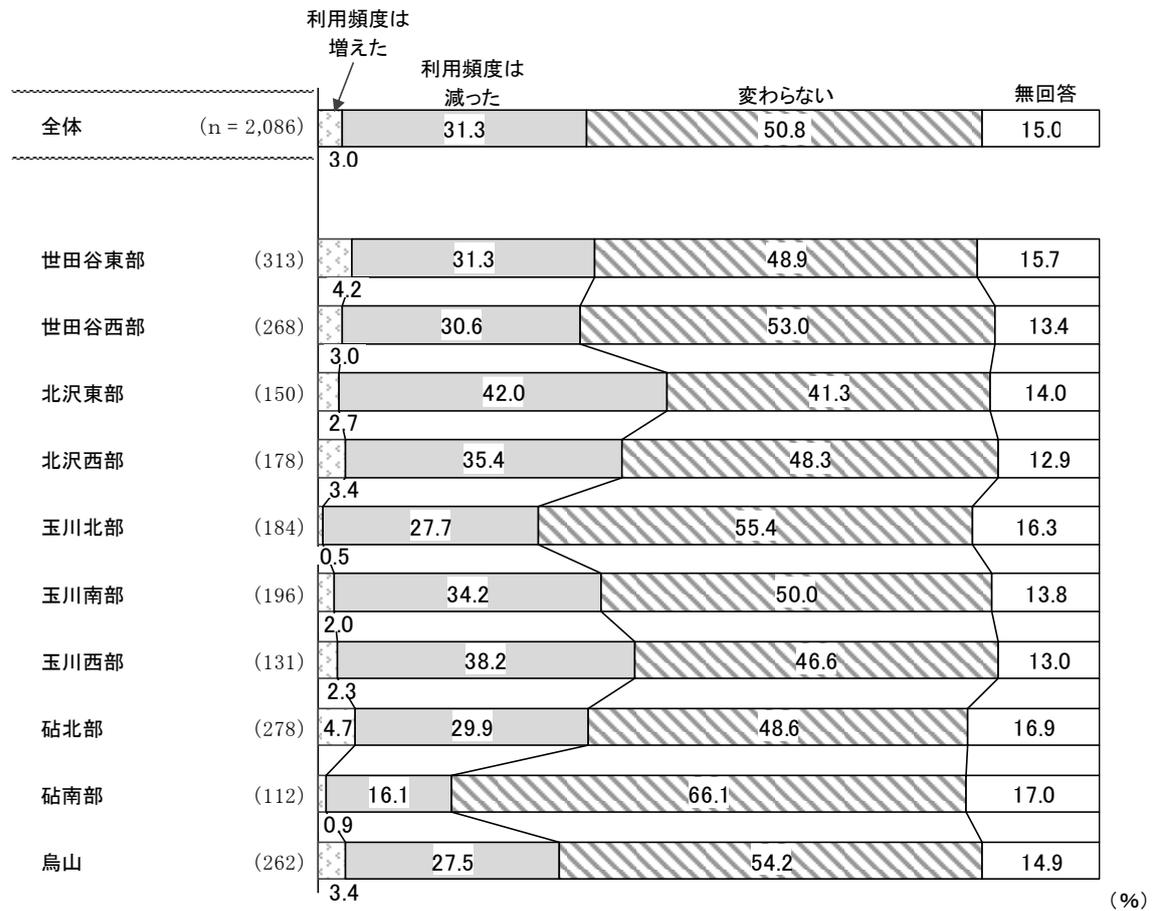


<調査結果>

目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化について聞いたところ、「変わらない」が通勤・通学（50.8%）、買い物（45.5%）、通院（66.4%）のいずれでも最も高くなっている。「利用頻度は減った」は、買い物（43.0%）で4割を超えている。（図 23-3-1）

図 23-3-2 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

通勤・通学（地域別）

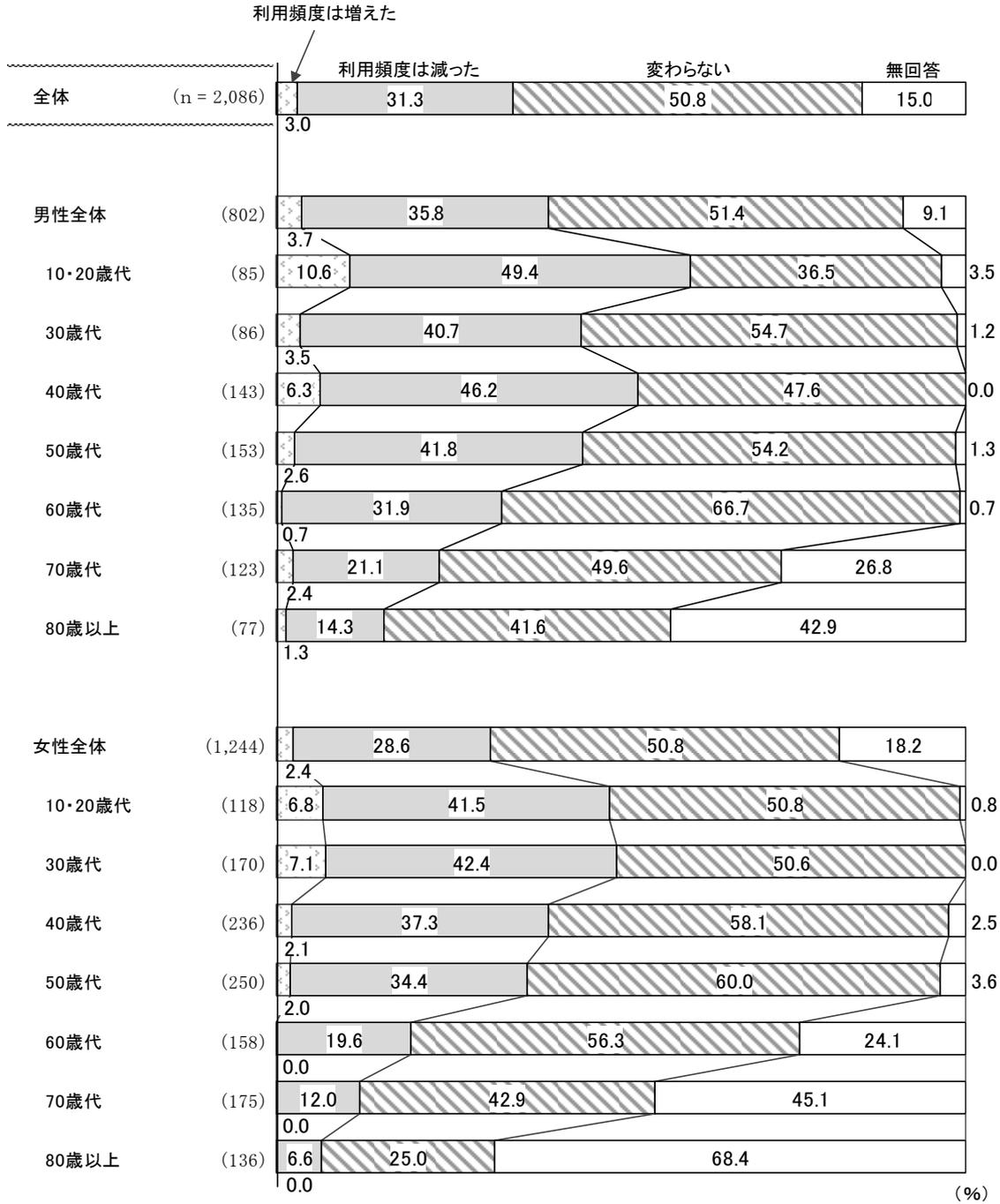


<調査結果>

通勤・通学での利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は減った」は北沢東部が4割を超え、玉川西部で4割近くとなっている。(図 23-3-2)

図 23-3-3 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

通勤・通学（性・年齢別）

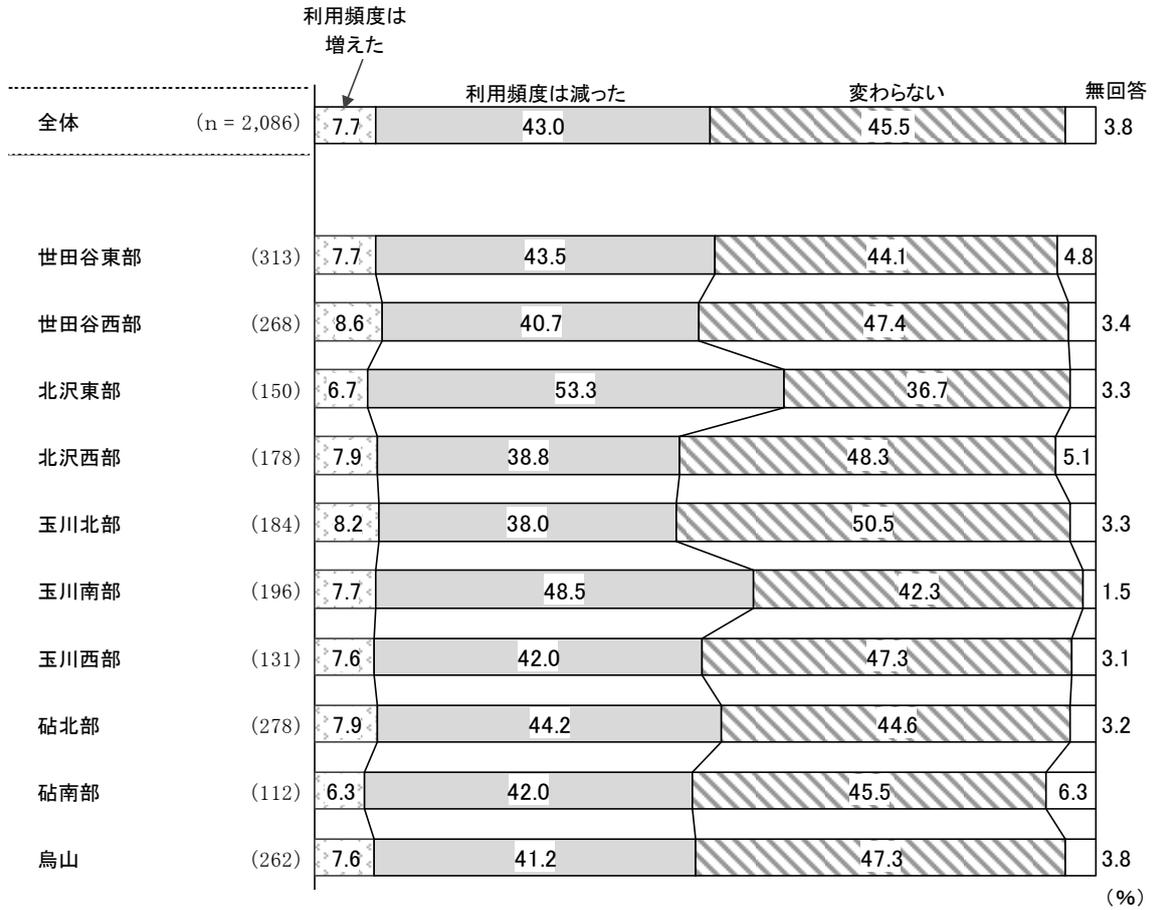


<調査結果>

通勤・通学での利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は減った」は男性の10・20歳代でほぼ5割となっている。(図 23-3-3)

図 23-3-4 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

買い物（地域別）

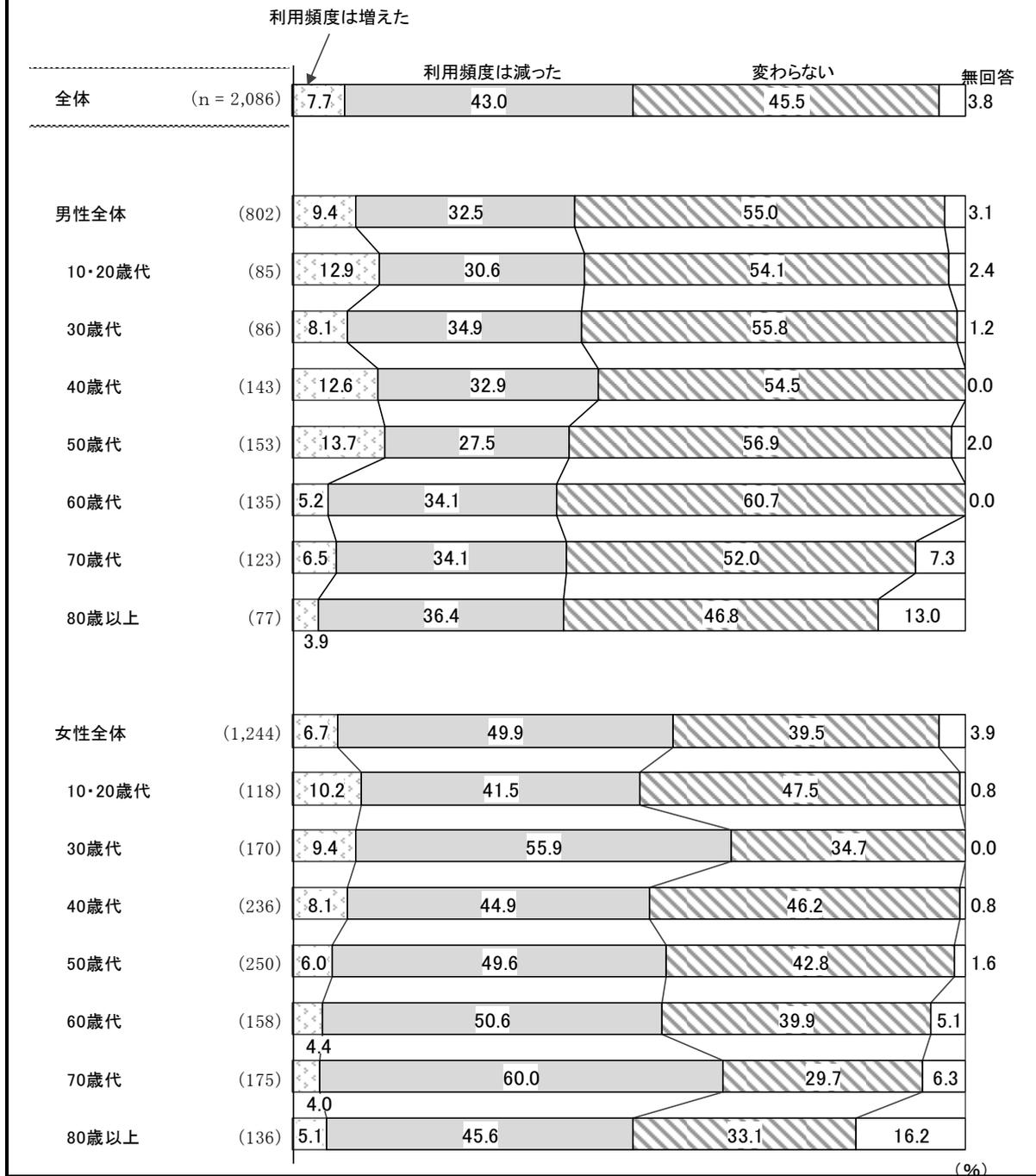


<調査結果>

買い物での利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は減った」は北沢東部が5割を超え、玉川南部で5割近くとなっている。(図 23-3-4)

図 23-3-5 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

買い物（性・年齢別）

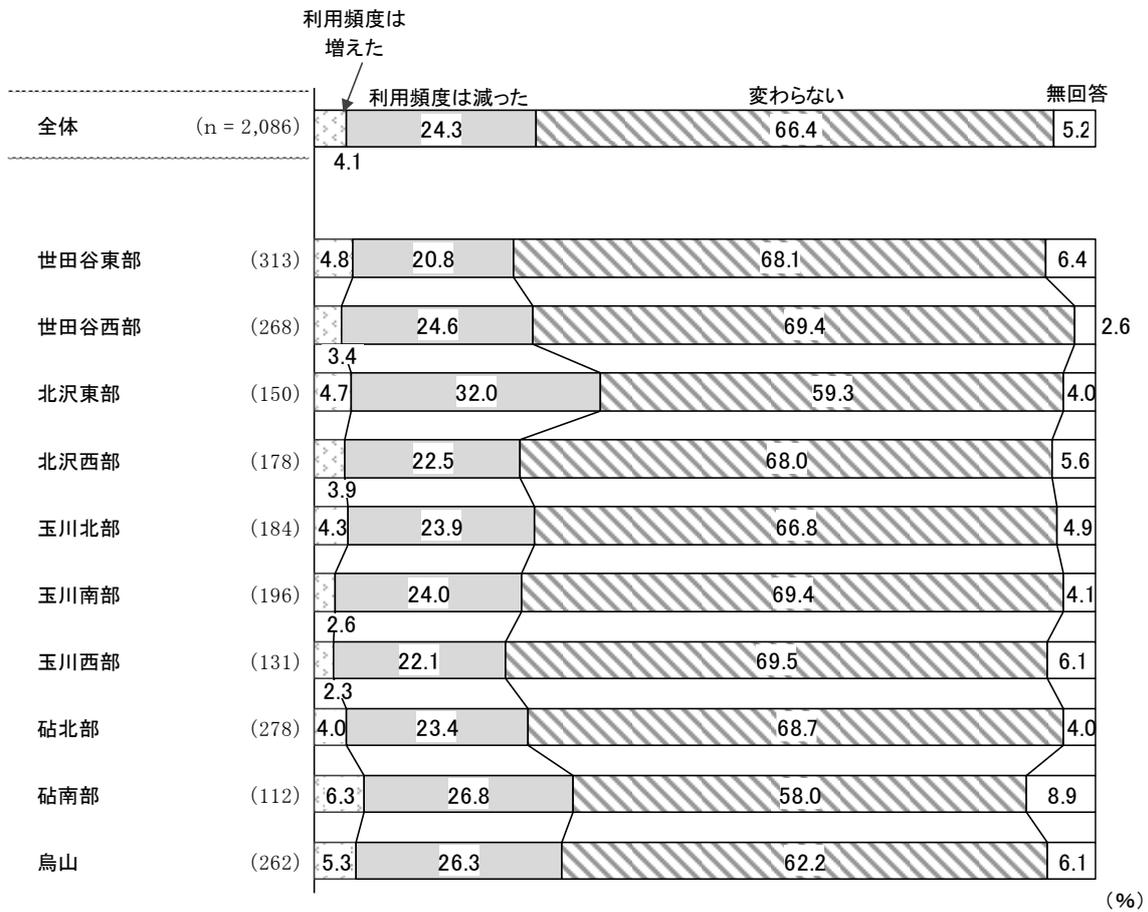


<調査結果>

買い物での利用頻度を性・年齢別で見ると、「利用頻度は減った」は女性の70歳代で6割となっている。(図 23-3-5)

図 23-3-6 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

通院（地域別）

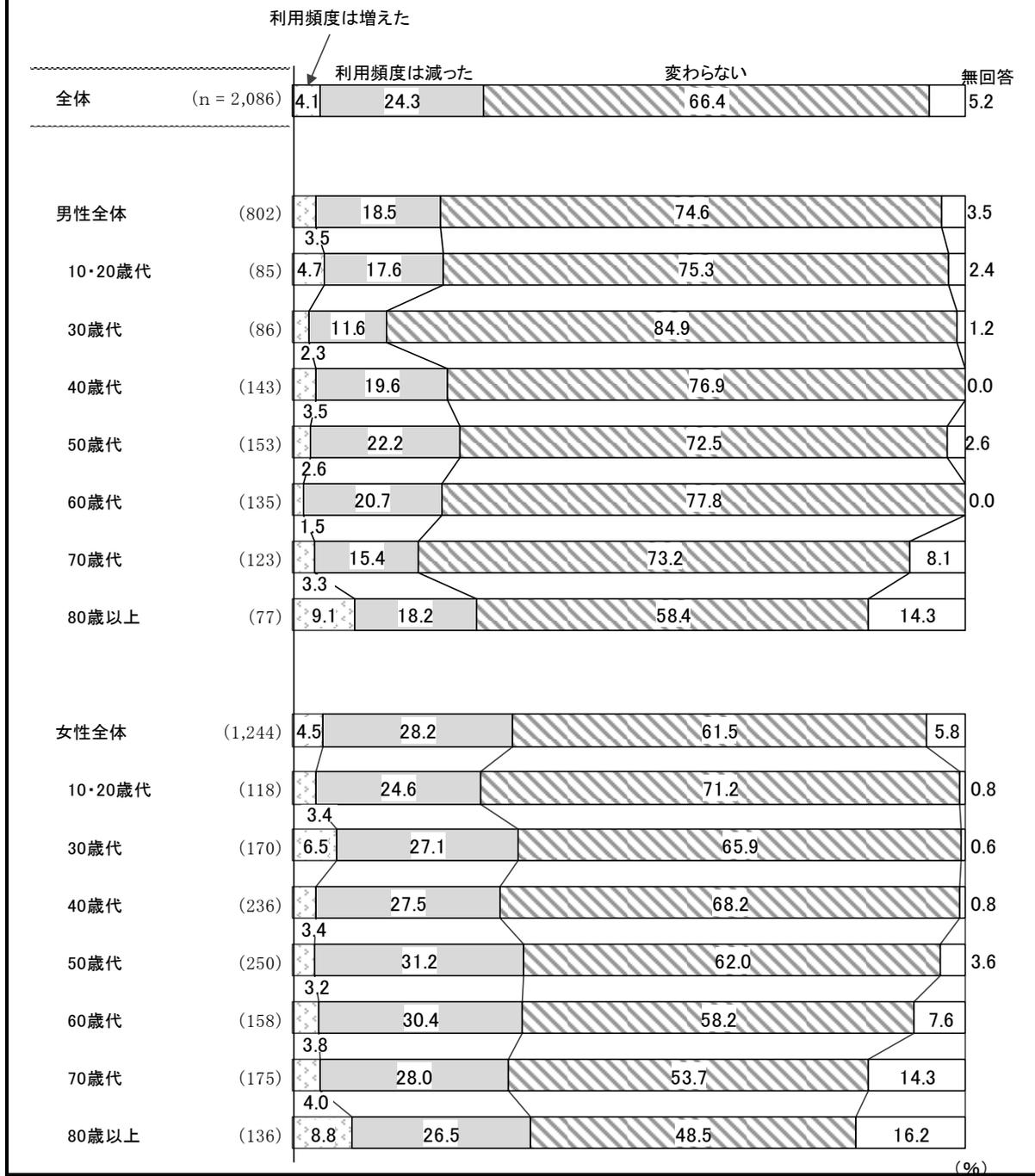


<調査結果>

通院での利用頻度を地域別で見ると、「利用頻度は減った」は北沢東部が3割を超えている。(図 23-3-6)

図 23-3-7 目的ごとの各交通手段の利用頻度の変化

通院（性・年齢別）



<調査結果>

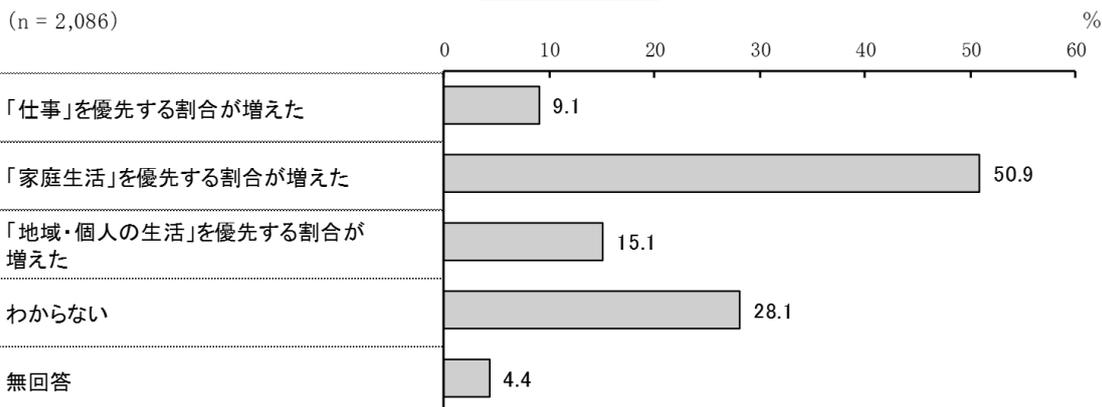
通院での利用頻度を性・年齢別でみると、「利用頻度は減った」は女性の50歳代で3割を超え、女性の60歳代で3割となっている。(図 23-3-7)

(4) 新型コロナウイルス感染拡大による生活の優先度の変化

◎ 「家庭生活」を優先する割合が増えた」がほぼ5割

問62 新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、あなたの生活の中で「仕事」「家庭生活（家族と過ごすこと、家事、育児、介護など）」「地域・個人の生活（地域・社会活動、学習・研修、趣味、娯楽、スポーツなど）」の優先度に変化はありましたか。（○はいくつでも）

図 23-4-1



<調査結果>

新型コロナウイルス感染拡大による生活の優先度の変化については、「家庭生活」を優先する割合が増えた」がほぼ5割で最も高くなっている。（図 23-4-1）

表 23-4-1 新型コロナウイルス感染拡大による生活の優先度の変化（地域別） (%)

区分	n	「仕事」を優先する割合が増えた	「家庭生活」を優先する割合が増えた	「地域・個人の生活」を優先する割合が増えた	わからない	無回答	
全 体	2,086	9.1	50.9	15.1	28.1	4.4	
地域別	世田谷東部	313	7.0	52.7	13.7	26.5	5.4
	世田谷西部	268	9.3	53.7	9.3	30.2	4.1
	北沢東部	150	11.3	48.7	15.3	28.0	2.7
	北沢西部	178	11.8	47.2	21.3	25.8	3.9
	玉川北部	184	10.9	48.9	15.2	26.1	5.4
	玉川南部	196	9.7	51.0	14.8	29.1	2.6
	玉川西部	131	9.2	48.1	20.6	25.2	6.9
	砧北部	278	6.8	53.6	14.4	30.2	3.6
	砧南部	112	9.8	45.5	18.8	33.9	3.6
	烏山	262	8.8	52.7	16.0	27.1	3.8

<調査結果>

地域別でみると、「家庭生活」を優先する割合が増えたは世田谷東部、世田谷西部、玉川南部、砧北部、烏山で5割を超えている。また、「地域・個人の生活」を優先する割合が増えたは、北沢西部が2割を超えている。(表 23-4-1)

表 23-4-2 新型コロナウイルス感染拡大による生活の優先度の変化（性・年齢別）(%)

区分		n	「仕事」を優先する割合が増えた	「家庭生活」を優先する割合が増えた	「地域・個人の生活」を優先する割合が増えた	わからない	無回答
全体		2,086	9.1	50.9	15.1	28.1	4.4
性・年齢別	男性全体	802	10.0	50.0	14.2	32.0	2.1
	10・20 歳代	85	17.6	40.0	17.6	34.1	0.0
	30 歳代	86	14.0	61.6	11.6	20.9	1.2
	40 歳代	143	14.7	51.0	10.5	32.2	0.7
	50 歳代	153	12.4	47.1	10.5	34.0	2.6
	60 歳代	135	4.4	51.9	14.1	37.0	1.5
	70 歳代	123	4.9	53.7	15.4	32.5	0.8
	80 歳以上	77	1.3	42.9	26.0	28.6	10.4
	女性全体	1,244	8.5	52.8	16.2	26.4	3.5
	10・20 歳代	118	16.9	34.7	22.9	29.7	0.8
	30 歳代	170	9.4	54.7	18.8	25.9	0.6
	40 歳代	236	6.4	61.0	10.6	23.3	3.0
	50 歳代	250	10.8	54.4	12.8	28.8	2.4
	60 歳代	158	11.4	54.4	20.3	22.2	1.9
	70 歳代	175	5.1	58.3	15.4	22.3	6.3
	80 歳以上	136	0.7	39.7	19.9	36.0	10.3

<調査結果>

性・年齢別でみると、「家庭生活」を優先する割合が増えたは男性の30歳代、女性の40歳代で6割を超えている。(表 23-4-2)

表 23-4-3 新型コロナウイルス感染拡大による生活の優先度の変化

(ライフステージ別)

(%)

区分	n	「仕事」を優先する割合が増えた	「家庭生活」を優先する割合が増えた	「地域・個人の生活」を優先する割合が増えた	わからない	無回答	
全 体	2,086	9.1	50.9	15.1	28.1	4.4	
ライフステージ別	独身期	276	17.4	32.2	22.1	35.1	1.1
	家族形成期	185	9.2	72.4	10.8	16.8	0.0
	家族成長前期	182	6.6	73.1	10.4	17.0	0.5
	家族成長後期	172	12.8	57.0	8.7	29.1	1.7
	家族成熟期	211	8.1	54.5	11.4	28.4	2.8
	高齢期Ⅰ	165	5.5	63.0	15.8	25.5	2.4
	高齢期Ⅱ	389	3.6	45.5	20.6	31.6	6.4
	その他	426	11.3	43.2	15.3	33.6	3.5

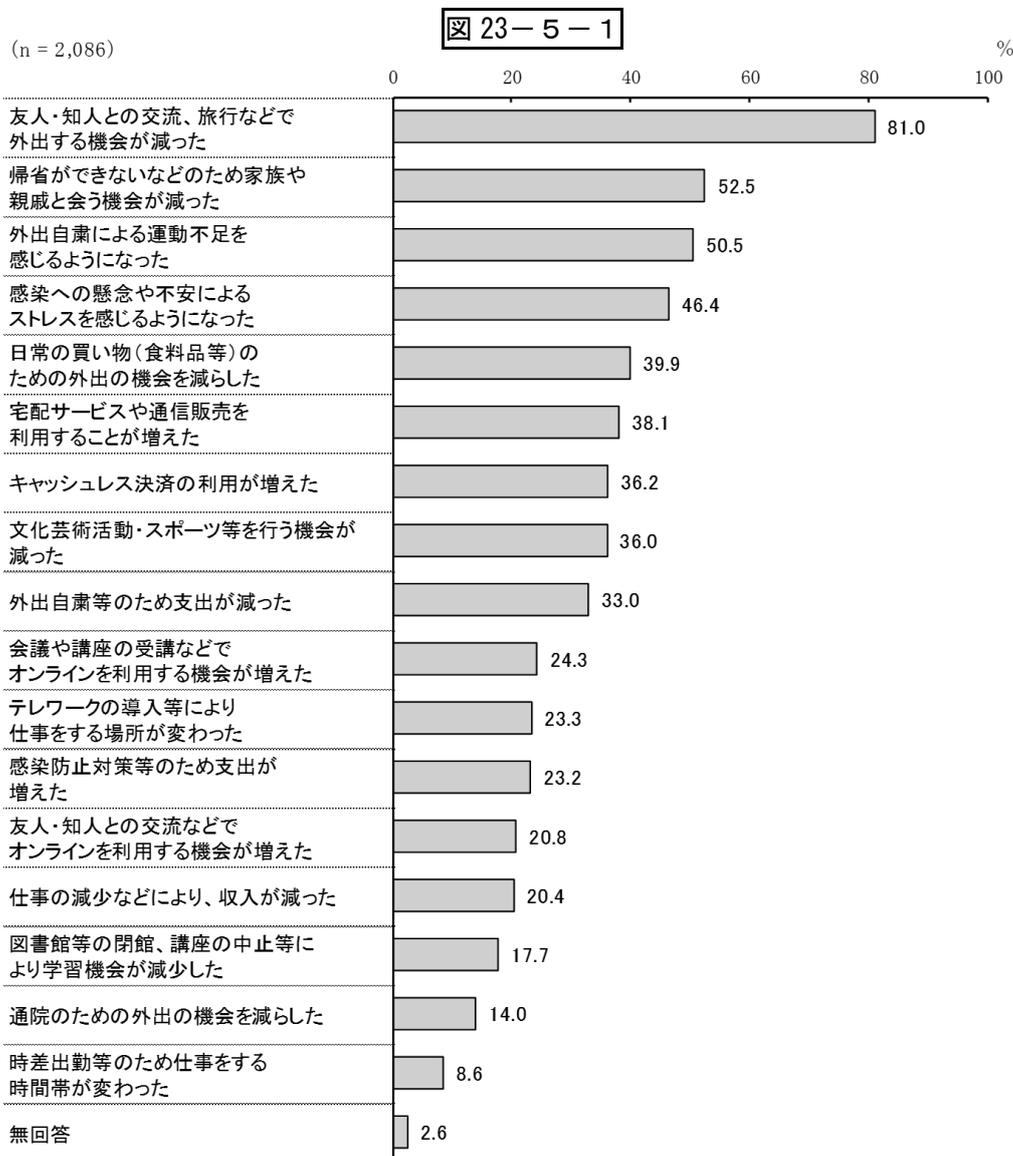
<調査結果>

ライフステージ別でみると、「仕事」を優先する割合が増えたは独身期で2割近くとなっている。「家庭生活」を優先する割合が増えたは家族形成期、家族成長前期が7割を超えて高くなっている。「地域・個人の生活」を優先する割合が増えたは独身期で2割を超え最も高く、次いで高齢期Ⅱがほぼ2割などと続いている。(表 23-4-3)

(5) 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響

◎「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」が8割を超えている

問63 新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、あなたの仕事や生活にどのような影響がありましたか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響は、「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」(81.0%)が8割を超えて最も高く、「帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った」(52.5%)、「外出自粛による運動不足を感じるようになった」(50.5%)、「感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった」(46.4%)、「日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした」(39.9%)などと続いている(図23-5-1)

表 23-5-1 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響（地域別）

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	2,086	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた
		81.0	52.5	50.5	46.4	39.9	38.1	36.2	36.0	33.0	24.3
世田谷部	313	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった
		81.2	55.6	49.2	44.1		39.9	37.4	32.9	31.6	23.6
世田谷部	268	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた
		81.3	53.0	50.0	45.5	44.8	39.2		35.8	32.1	28.0
北沢部	150	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた
		86.0	56.0	51.3	47.3	41.3	40.7	39.3	35.3	32.7	30.7
北沢部	178	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛等のため支出が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	仕事の減少などにより収入が減った
		80.9	52.2	51.7	49.4	43.8	39.3	37.1	36.0	32.0	28.1
玉川部	184	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	外出自粛等のため支出が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		77.2	56.5	47.3	42.9	41.8		41.3	37.0	31.5	23.4
玉川部	196	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	外出自粛等のため支出が減った	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた
		81.1	50.5	49.0		44.4	43.9	40.8	35.7	33.7	26.5
玉川部	131	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	キャッシュレス決済の利用が増えた
		82.4	50.4	45.0	44.3		40.5	36.6	34.4	29.8	29.0
砧北部	278	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	外出自粛等のため支出が減った	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった
		82.7	56.8	53.6	45.7	39.6	38.1	34.9	33.8	32.0	24.8
砧南部	112	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	仕事の減少などにより収入が減った	感染防止対策等のため支出が増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた
		80.4	52.7	51.8	50.0	41.1	38.4	33.0	27.7	26.8	25.0
烏山	262	友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	外出自粛等のため支出が減った	日常の買い物のため外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		79.4	54.2	49.2	48.9	37.0		36.6		32.1	25.2

<調査結果>

地域別で見ると、「友人・知人と旅行などでの外出する機会が減った」はいずれの地域においても1位となっている。「帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った。」は北沢東部、玉川北部を除くすべての地域で2位となっている。(表 23-5-1)

表 23-5-2 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響（性・年齢別）

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	2,086	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた
		81.0	52.5	50.5	46.4	39.9	38.1	36.2	36.0	33.0	24.3
男性全体	802	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じるようになった	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった
		77.4	49.3	46.8	40.4	37.3	37.0	35.4	34.0	31.4	29.4
10・20歳代	85	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	日常の買い物や不安によるストレスを感じるようになった	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等のため支出が減った	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた
		74.1	44.7	41.2		37.6	36.5	35.3	32.9		29.4
30歳代	86	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	会議や講座受講でオンラインを利用する機会が増えた	仕事の減少などにより、収入が減った
		73.3	54.7	47.7		41.9	39.5	37.2		36.0	29.1
40歳代	143	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じるようになった
		83.2	69.9	51.7	51.0	46.2	45.5	40.6	37.1	36.4	32.2
50歳代	153	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	外出自粛による運動不足を感じる	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた
		80.4	51.0	45.1	44.4	42.5	39.9	39.2	38.6		37.9
60歳代	135	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等のため支出が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた	日常の買い物や不安によるストレスを感じるようになった
		84.4		48.1	40.7	37.0	35.6		34.8	33.3	27.4
70歳代	123	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等のため支出が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	図書館等の閉館、講座の中止等により学習機会が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		71.5	48.8	46.3	43.1	41.5		38.2	30.1	22.8	19.5
80歳以上	77	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	感染防止対策等のため支出が増えた	図書館等の閉館、講座の中止等により学習機会が減った
		66.2	50.6		46.8	45.5	28.6	26.0	20.8		16.9
女性全体	1,244	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		85.5	56.0	54.3	51.4	46.4	39.7	38.4	37.5	31.3	25.2
10・20歳代	118	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	交流などでオンラインを利用する機会が増えた	外出自粛による運動不足を感じる	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた
		81.4	49.2	48.3	45.8	43.2	42.4	38.1	34.7	33.9	32.2
30歳代	170	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	外出自粛による運動不足を感じる	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った
		91.8	70.6	57.6	55.9	53.5	50.6	50.0	37.1	36.5	34.7
40歳代	236	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった
		91.1	69.1	56.4	52.1	51.7	45.3	43.6	42.8	33.5	31.8
50歳代	250	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	キャッシュレス決済の利用が増えた	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	感染防止対策等のため支出が増えた	外出自粛等のため支出が減った
		92.4	64.0	62.4	55.2	50.8	42.4	41.2	40.4	35.6	34.8
60歳代	158	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	外出自粛等のため支出が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		87.3		49.4	44.9	43.0	40.5	36.1	32.9	31.0	29.1
70歳代	175	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じる	外出自粛による運動不足を感じる	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	通院のための外出の機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	感染防止対策等のため支出が増えた
		81.1	67.4	53.7	53.1	46.3	33.1	31.4	30.3	26.9	25.1
80歳以上	136	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った	日常の買い物や不安によるストレスを感じる	外出自粛による運動不足を感じる	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等のため支出が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	通院のための外出の機会が減った	感染防止対策等のため支出が増えた
		61.8	51.5	51.5	50.0	30.1	28.7	27.2	26.5	22.1	14.7

<調査結果>

性・年齢別で見ると、「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」はいずれの年代においても1位となっており、女性の30歳代～50歳代で9割を超えている。(表23-5-2)

表 23-5-3 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響
(ライフステージ別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	
全体	2,086	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等による支出が減った	会議や講座等オンラインを利用する機会が増えた
		81.0	52.5	50.5	46.4	39.9	38.1	36.2	36.0	33.0	24.3	
独身期	276	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	テレワークの導入等による仕事をする場所が変わった	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等による支出が減った
		79.3	49.3	46.0	43.8	43.1	40.6	39.5	32.2	31.9	30.8	
家族形成期	185	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	テレワークの導入等による仕事をする場所が変わった	日常の買い物のための外出の機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った
		87.6	73.0	55.1	47.6	44.9	42.7	38.9	38.4	30.3		
家族成長前期	182	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	会議や講座等オンラインを利用する機会が増えた	日常の買い物のための外出の機会が減った	テレワークの導入等による仕事をする場所が変わった	感染防止対策等による支出が増えた
		89.6	73.1	56.0	52.7	52.2	49.5	48.9	42.3	40.7	37.4	
家族成長後期	172	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	日常の買い物のための外出の機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	会議や講座等オンラインを利用する機会が増えた	感染防止対策等による支出が増えた	感染防止対策等による支出が増えた
		91.3	70.9	55.8	54.1	46.5	44.2	38.4	37.8	36.0	34.3	
家族成熟期	211	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	キャッシュレス決済の利用が増えた	日常の買い物のための外出の機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	外出自粛等による支出が減った	感染防止対策等による支出が増えた	感染防止対策等による支出が増えた
		89.1	64.0	50.2	49.8	44.5	41.7	38.4	33.2	29.9		
高齢期Ⅰ	165	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	日常の買い物のための外出の機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等による支出が減った	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	感染防止対策等による支出が増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた
		80.6	50.9	49.7	46.1	38.8	38.2	37.0	30.9	23.0	22.4	
高齢期Ⅱ	389	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	日常の買い物のための外出の機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛等による支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	通院のための外出の機会が減った	図書館等の閉館、講座の中止等により学習機会が減少した	感染防止対策等による支出が増えた
		72.0	51.7	50.4	49.4	38.8	36.5	33.9	24.2	19.3	18.5	
その他	426	友人・知人との交流、旅行など外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	帰省ができないなどの家族や親戚と会う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	日常の買い物のための外出の機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	外出自粛等による支出が減った	テレワークの導入等による仕事をする場所が変わった	
		82.6	53.5	49.5	45.1	39.9	37.6	37.3	36.6	32.2	28.2	

〈調査結果〉

ライフステージ別でみると、「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」はいずれのステージにおいても1位となっており、家族成長後期で9割を超え最も高く、家族成長前期で9割などと続いている。「外出自粛による運動不足を感じるようになった」は独身期、家族成長前期、家族成長後期、高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱ、その他で2位から3位と高くなっている。(表 23-5-3)